消　防　年　報

平成２８年度

名護市消防本部

目　　次

まえがき
市民憲章
位置・消防の歩み・市勢
位置----------1
消防の歩み----------2
消防相互応援協定の状況----------10
歴代消防長・消防団長----------11
名護市の人口、面積、世帯数----------12
各管内別字数、人口、世帯数----------12
市の予算に占める消防費の割合----------12
組織及び機構 ----------13
消防本部・消防署・出張所・消防団の名称･位置･機構--------14
事務分掌----------15
消防庁舎現況（消防本部・署・所）----------16
総務関係----------18
（1）消防本部（署）に関すること
消防職員の定員及び実数----------19
消防職員の勤務配置状況----------19
消防職員の年齢調べ----------19
消防職員の勤務年数調べ----------19
消防職員の教養状況----------20
消防職員特殊技能資格取得状況----------21
（2）消防団に関すること
消防団員の定員及び実数----------22
消防団員の報酬及び費用弁償----------22
分団別人員----------22
消防団員年齢調べ----------23
消防団員勤続年数調べ----------23
消防団員出場及び活動状況----------23
消防団所有機械----------24
現有消防車等性能及び配置一覧（消防団）----------25
消防ポンプ格納庫（消防団配備）----------26
予算
平成27年度消防費歳出予算----------27
その他
主要行事（消防本部・署・消防団）----------28
消防力の現勢----------29
予防・指導関係 ----------30
（1）火災統計に関すること
平成27年火災概況調べ----------31
平成27年用途別火災原因件数----------31
用途別月別発生状況----------31
月別火災原因状況----------32
管内別、月別火災発生状況（件数）----------33
管内別、月別火災損害額----------33
月別、曜日別、時間別火災件数----------34
平成27年年別火災発生概要----------34

過去10年間の火災状況----------35
（２）予防統計に関すること
防火管理者選任、消防計画届出、自衛消防訓練状況----36
防火映写会実施状況----------37
建築同意申請処理状況----------38
年別、月別建築同意件数----------38
地域別建築同意処理件数----------38
防火対象物件数----------39
中高層建物（４階以上）の現況表----------40
防火対象物の立入検査数----------42
工事整備対象設備等着工届出件数----------44
消防用設備等（特殊消防用設備等）設置届出件数--------46
消防用設備等点検結果報告書用途別件数----------48
火災予防条例等に基づく各種届出事務処理状況--------50
危険物製造所等の施設状況調べ----------51
危険物製造所等の地域別施設状況調べ----------51
危険物許認可等の事務処理状況調べ----------52
危険物製造所等指定数量別類別調べ----------53
類別危険物製造所等調べ----------53
屋外タンク貯蔵所の容量別数調べ----------54
製造所等に対する立入検査の状況調べ----------54
危険物関係事務手数料収入状況----------55
少量危険物等の地域別設置状況調べ----------55
警防関係 ----------56
（１）警防統計に関すること
月別、年間別平均気象調べ----------57
平成28年警防出動状況----------58
警防出動状況----------59
救助出動及び活動状況----------60
警防訓練実施状況----------61
水の使用状況（消火栓、防火水槽）----------62
消防水利設置状況----------63
救助活動用資機材等の保有状況----------65
現有消防車性能及び配置一覧（消防署）----------66
（２）救急統計に関すること
平成28年（普通・上級）救命講習受講者数----------67
平成28年救急法講習受講者数----------68
平成28年救急月報総括表----------70
病院別搬送人員----------71
曜日別出場件数----------71
覚知別出場件数----------72
事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員----------73
救急出場件数及び搬送人員----------74
平成28年救急出場延車両台数----------74
平成28年救急出場延隊員数----------74
平成28年地域別出場件数----------75
年別出場件数、搬送人員、出場延隊員数----------76
その他
消防無線通信系統図----------77

ま　え　が　き

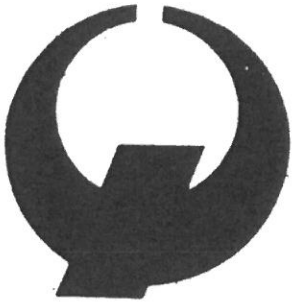
この年報は、本市の消防事情を収録（一部は、過去の推移を収録）したもので、消防行政の運営の方針とするとともに消防の状況を広く市民に紹介するため編集したものです。

なお、この年報の統計資料は、暦年と会計年度及び当該表にそれぞれ記載した年月日をもって標記してあります。

平成２９年３月

名護市消防本部

名 護 市 章



名護市の頭文字「ナ」を飛び立つ鳩に形どり名護市の永遠の平和と限りない飛躍を象徴しています。
あおみどりの市章の色は、自然の環の中で豊な人間性をやしなう市民の願いを表してします。

昭和４７年８月１日

市制２周年を記念して制定

名護市民憲章

沖縄の北部に住む私たちは、名護市民としての自覚と誇りを持ち、恵まれた自然の中で人間性豊かな市民となるため、この憲章を定めます。

私たち名護市民は、人間を尊び、すべてに広い心と豊かな愛情で接します。

私たち名護市民は、自然を愛し、文化財を大切にします。

私たち名護市民は、いたわりあって健康な生活を築きます。

私たち名護市民は、きまりを守り、社会を明るくします。

私たち名護市民は、伸びゆく力を育て、未来へ前進します。

昭和４８年８月１日　市制３周年を記念して制定

位　　置

名護市は、昭和４５年８月１日を期し、旧名護町、羽地村、久志村、屋我地村、屋部村が合併し市制を施いたものである。

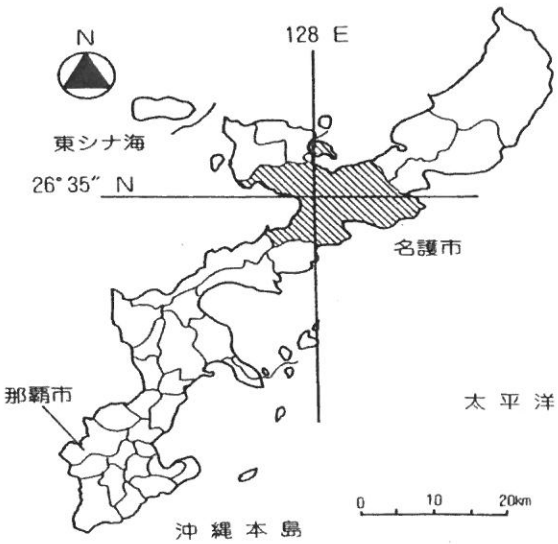
合併の中心となった名護は６００年の歴史を持つ古い町で、名護城（なんぐすく）をその発祥とし、名護間切りとして古くから北部の中心地であった。明治４１年特別町村制の施行により名護村となり、大正１３年町に昇格した。屋部村は昭和２１年に名護町から分離独立した村である。

羽地村は、古くは国頭と名護の中継地として栄え、１７村を有する広大な間切りで早くから水田開拓が進み、北部における米どころであった。特別町村制施行後は羽地村となり、昭和２１年屋我地村が分離独立した。

久志は１６７４年金武間切りの一部と名護間切りから東側一帯の１２町村を割り久志間切りを創設した。明治４１年久志村となり、大正１２年有銘以北が分離して東村となった。

このように旧５町村は歴史的にも深いつながりがあり、政治、経済、文化などあらゆる面で共通していた。この５町村が昭和３１年の市町村合併促進法の立法化を契機として合併気運が盛り上がり１０年余の歳月を費やして合併、沖縄県下９番目の市となった。

位　置　図



消　防　の　歩　み

明治40年6月	民間有志による私設義勇消防組を組織
昭和3年6月	私設義勇消防組を町営に移し、名護町消防組に改める
昭和7年12月	小型動力ポンプを購入配置
昭和10年12月	消防ポンプ格納庫と火の見兼警鐘台建築
昭和12年3月	消防ポンプ自動車1台購入配置
昭和13年11月	消防組及び防護団を改編、名護町警防団を組織
昭和20年3月	米軍空襲により戦災火災の防圧に従事
昭和20年4月	米軍上陸のため山野に避難
昭和21年6月	消防組再編常備員6名組員30名
昭和25年3月	日産水槽付消防ポンプ自動車1台配置
昭和25年7月	三輪消防ポンプ自動車1台配置
昭和25年10月	軍布令第28号消防隊に関する法発令
昭和27年3月15日	名護警察署構内に消防庁舎落成移転
昭和32年10月	軍払い下げタンク車1台配置
昭和33年8月30日	市街地内に消火栓16基設置
昭和33年10月	常備員1名採用
昭和33年11月	軍払い下げジープポンプ車1台配置
昭和35年7月	軍払い下げジープポンプ車1台配置
昭和37年6月15日	消防組織法施行される
昭和38年8月31日	東江、大中区に防火水槽20㎥級無底２基設置
昭和38年3月6日	名護1609番地の５に消防庁舎落成移転、消防本部前に消火栓1基設置
昭和38年6月	軍払い下げシボレーピックアップ（指令車）1台配置
昭和38年9月12日	消防組織法に基づき従来の消防隊を組織替え改称し消防本部（署）・消防団設置職員10名、消防団員40名
昭和38年9月30日	大東、宮里、大南、大中の各区に防火水槽20㎥級各1基設置
昭和38年10月8･10日	職員2名採用
昭和38年11月4日	水槽付消防ポンプ自動車1台配置
昭和39年4月30日	城区に防火水槽20㎥級2基設置
昭和40年3月30日	宮里、東江の各区に防火水槽20㎥級各1基設置
昭和41年2月28日	大東区に防火水槽40㎥級1基設置
昭和42年3月31日	東江区に防火水槽40㎥級1基設置
昭和42年4月7日	水槽付消防ポンプ自動車1台配置
昭和43年5月17日	大中、大西の各区に防火水槽40㎥級各1基設置
昭和44年7月31日	松堂朝松消防長退任
昭和44年8月1日	新消防長に比嘉栄明氏が就任
昭和44年12月29日	大東区に防火水槽40㎥級1基設置
昭和45年4月3日	大中、大西、宮里、大南の各区地内に消火栓5基設置
昭和45年7月25日	司令車1台購入配置
昭和45年8月1日	旧名護町、羽地村、久志村、屋部村、屋我地村の5町村合併し名護市となる。消防力は次のとおり人員12名、水槽付消防ポンプ自動車3台、消防ポンプ自動車1台、小型動力ポンプ2台、司令車1台、連絡車兼査察車1台、防火水槽40㎥

	級5基、20㎥級11基、消火栓17基、簡易水道消火栓（屋我地22基、辺野古18基）、新消防団長に比嘉繁夫就任
昭和45年8月21日	消防ポンプ自動車1台購入羽地分団に配置
昭和45年8月22日	水槽付消防ポンプ自動車1台購入消防本部に配置
昭和45年8月25日	水槽付消防ポンプ自動車1台購入屋部分団に配置
昭和45年9月26日	日本損害保険協会から消防ポンプ自動車寄贈
昭和45年10月1日	建築同意事務と危険物規制に関する事務が警察から移管され施行された
昭和46年5月12日	辺野古消防ポンプ格納庫落成
昭和46年7月1日	職員2名採用
昭和46年7月6日	宮里、東江、久志に防火水槽40㎥級各1基設置
昭和46年7月10日	消防専用無線電話陸上基地局（25W）1基、陸上移動局（10W）2基設置
昭和46年9月1日	職員3名採用
昭和47年3月28日	消防専用無線電話陸上移動用（10W）3基、（1W）3基設置
昭和47年3月30日	嘉陽、久志、真喜屋、呉我、済井出に小型動力ポンプ各1台配置
昭和47年3月31日	安和、東江、嘉陽、瀬嵩、呉我に防火水槽40㎥級各1基設置
昭和47年5月11日	東江、大東、港、大北地内に消火栓5基設置
昭和47年5月15日	日本国復帰
昭和47年6月1日	救急業務警察から移管され施行する
昭和47年8月19日	職員6名採用
昭和47年11月4日	職員1名採用
昭和47年11月30日	嘉陽、瀬嵩、饒平名に小型動力ポンプ付積載車各1台配置
昭和47年12月22日	救急自動車1台配置
昭和48年3月22日	天仁屋、安和、辺野古、幸喜、数久田、世冨慶、港、大南、宇茂佐、屋部、仲尾次、稲嶺、饒平名に防火水槽40㎥級各1基設置
昭和48年3月31日	済井出、真喜屋、呉我、安和、嘉陽、天仁屋地内に消防ポンプ格納庫設置
昭和48年6月3日	消防職員定数条例改正　職員定数24名から28名へ増員
昭和48年6月1日	職員3名採用
昭和49年1月24日	消防専用無線電話超短波移動用（10W）4基設置
昭和49年4月1日	消防職員定数条例改正　職員定数28名から38名へ増員
昭和49年4月4日	防火水槽40㎥級10基（山入端、宮里3基、名護、済井出、我部祖河、喜瀬、田井等、親川）
昭和49年5月1日	ポンプ格納庫設置、喜瀬、我部祖河
昭和49年6月19日	源河に消防ポンプ格納庫設置
昭和49年8月9日	比嘉栄明消防長退任
昭和49年9月10日	小型動力ポンプ付積載車源河に配置
昭和49年9月21日	職員10名採用、消防本部に配置
昭和49年10月1日	新消防長に宮里武叔就任
昭和50年2月3日	救急車1台配置
昭和50年2月18日	梯子車1台配置
昭和50年2月28日	防火水槽40㎥級竣工5基（名護２基、宇茂佐、田井等、豊原）
昭和50年3月20日	救助工作車1台配置
昭和50年3月31日	消火栓5基設置（宮里、大中）
昭和50年4月1日	消防職員定数条例改正　職員定数38名から42名へ増員
昭和50年4月3日	レンジャー隊結成、アクアラング隊結成

昭和50年5月31日	救助ボート購入
昭和50年6月16日	職員4名採用消防本部に配置
昭和50年11月10日	防火水槽40㎥級竣工3基（名護、山田、屋部）
昭和50年11月27日	水槽付消防ポンプ自動車1台購入、消防本部に配置
昭和50年12月2日	防火水槽40㎥級竣工2基（辺野古、汀間）
昭和51年1月30日	消防専用無線電話陸上移動用（1W）3基海洋博場から譲渡
昭和51年2月20日	消防専用無線電話陸上移動用（1W）3基購入配置
昭和51年2月25日	消火栓30基設置、羽地全域
昭和51年3月31日	消火栓10基（大中、大南、宮里、大北）設置
昭和51年3月31日	消火栓9基（幸喜）設置
昭和51年4月22日	消防司令車購入、消防本部に配置
昭和52年2月16日	防火水槽40㎥級竣工5基（名護2基、屋部、宇茂佐、運天原）
昭和53年1月27日	防火水槽40㎥級竣工2基（数久田、名護、安和）
昭和53年2月15日	防火水槽40㎥級竣工2基（名護）
昭和53年7月31日	宮里武叔消防長退任
昭和53年11月17日	防火水槽40㎥級竣工5基（名護2基、屋部、源河、許田）
昭和53年12月1日	新消防長に比嘉吉正就任
昭和54年4月2日	職員1名採用
昭和54年4月3日	消防職員定数条例改正　　職員定数42名から44名へ増員
昭和54年8月1日	職員4名採用、定員44名
昭和55年1月21日	防火水槽40㎥級竣工3基（名護）
昭和55年1月30日	化学消防ポンプ自動車購入配置
昭和55年2月5日	消防車用無線電話（1W）1基購入
昭和55年9月9日	日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車1台寄贈
昭和55年12月19日	消防庁から救急車（3B型）寄贈
昭和56年2月25日	防火水槽40㎥級竣工6基
昭和56年3月30日	消防車用無線電話機自動中継装置竣工
昭和56年12月18日	防火水槽40㎥級竣工2基（源河、中山）
昭和57年1月29日	防火水槽40㎥級竣工3基（名護）
昭和57年10月26日	日本消防協会から携帯用無線機1台寄贈
昭和57年10月30日	指令車1台購入
昭和57年12月27日	防火水槽40㎥級竣工1基（三原）
昭和58年1月28日	防火水槽40㎥級竣工2基（旭川、川上）
昭和58年3月9日	防火水槽40㎥級竣工2基（名護）
昭和58年11月9日	救急車（3B型）1台購入
昭和59年3月13日	防火水槽40㎥級竣工5基（名護2基、喜瀬、仲尾次、我部）
昭和59年3月31日	携帯用無線機（3W）6基購入
昭和59年7月11日	携帯用無線機（3W）3基購入
昭和59年8月31日	消防庁舎設計委託
昭和59年10月9日	訓練塔設計委託
昭和59年11月9日	訓練塔工事入札、契約
昭和59年11月12日	消防庁舎新築工事契約
昭和59年11月18日	訓練塔地鎮祭
昭和59年11月22日	訓練塔着工

昭和59年11月24日	消防庁舎地鎮祭
昭和59年11月26日	消防庁舎着工
昭和60年3月14日	防火水槽40㎥級竣工5基（大浦、屋部、仲尾、名護2基）
昭和60年3月25日	訓練塔竣工
昭和60年5月1日	職員2名欠員補充
昭和60年7月24日	消防庁舎竣工検査
昭和60年7月29日	消防庁舎引渡し
昭和60年9月30日	予防査察車購入
昭和61年1月31日	水槽付ポンプ自動車1台購入（無線電話移動用10W1基購入）
昭和61年3月31日	防火水槽40㎥級竣工5基（名護2基、勝山、古我知、我部祖河）
昭和61年4月1日	職員2名欠員補充（うち1名事務吏員）定員44名
昭和61年12月5日	バトラー基地消防本部と消防相互応援協約締結
昭和61年9月30日	小型動力ポンプ付積載車購入（無線電話移動用10W1基購入）
昭和62年2月7日	防火水槽40㎥級竣工2基（名護、宮里）
昭和62年2月14日	防火水槽40㎥級竣工3基（宇茂佐、安和、我部祖河）
昭和62年5月1日	消防長比嘉吉正、市長事務部局の総務課主幹へ出向
昭和62年6月1日	新消防長、比嘉實就任
昭和62年9月1日	沖縄自動車道における消防相互応援協定締結
昭和62年10月6日	沖縄自動車道における消防及び救急等の業務に関する覚書締結
昭和62年12月25日	消防ポンプ自動車1台購入、久志分団辺野古に配置
昭和63年4月1日	沖縄県消防相互応援協定締結（県内消防本部）
昭和63年8月14日	消防団長、比嘉繁夫退任
昭和63年8月15日	新消防団長、比嘉義光就任
昭和63年10月15日	防火水槽40㎥級竣工1基（許田）
昭和63年11月12日	消防車庫（屋我地支所）改築
昭和63年11月15日	防火水槽40㎥級竣工1基（田井等）
昭和63年12月28日	消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ⅰ型）購入、屋我地分団饒平名に配置
平成元年1月12日	防火水槽40㎥級竣工2基（世冨慶、数久田）
平成元年3月27日	消防専用無線電話移動用（10W）1基購入配置
平成元年3月30日	救急自動車（3Ｂ型）購入配置
平成元年3月31日	消防長、比嘉實定年退職
平成元年5月1日	新消防長、久高康良就任
平成元年5月1日	職員1名欠員補充
平成元年11月30日	小型動力ポンプ付水槽車Ⅱ型購入、消防本部に配置
平成元年11月30日	防火水槽40㎥級竣工2基（伊差川、為又）
平成元年12月25日	消防車庫（羽地支所）改築
平成3年2月28日	消防車庫（数久田）新築
平成3年3月20日	防火水槽40㎥級竣工2基（大北、源河）
平成3年3月29日	消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ⅰ型）購入、羽地分団羽地支所に配置
平成3年3月31日	消防車庫（久志分団天仁屋）新築
平成3年5月7日	職員2名欠員補充（うち１名は女性事務吏員）
平成3年12月16日	水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ型）購入、屋部分団屋部支所に配置
平成4年3月17日	消防車庫（久志分団久志）新築
平成4年3月25日	防火水槽40㎥級竣工2基（世冨慶、数久田）

平成4年7月6日	職員1名欠員補充
平成4年10月16日	消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ｉ型）購入、消防団に配置
平成4年12月11日	防火水槽40㎥級竣工1基（南区）
平成4年12月31日	消防長　久高康良　退職
平成5年2月1日	新消防長　眞嘉比朝政　就任
平成5年3月19日	小型動力ポンプ付積載車（Ｂ2級）購入、消防団に配置
平成5年3月23日	社団法人日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車寄贈
平成5年4月1日	市長部局へ3名出向、市長部局から2名出向（事務吏員）、職員1名欠員補充
平成5年4月12日	職員2名欠員補充（新規採用）、職員数46名
平成5年9月18日	消防救助艇（1ｔ級）購入　消防本部に配置
平成5年12月10日	小型動力ポンプ付積載車（Ｂ2級）購入　消防団に配置
平成6年2月22日	救助工作車購入
平成6年4月1日	消防職員定数条例改正　　職員定数44名から51名へ増員
平成6年4月1日	市長部局へ2名出向、市長部局から1名出向、消防職員5名採用
平成6年6月15日	消防長　眞嘉比朝政　退職
平成6年6月16日	新消防長　大城浜吉　就任
平成6年8月1日	市長部局へ1名出向、消防職員1名採用
平成7年4月1日	市長部局へ2名出向、消防職員4名採用
平成7年11月30日	消防団長　比嘉義光　退任
平成7年12月1日	新消防団長　東江新公　就任
平成7年12月27日	はしご付消防ポンプ自動車購入
平成8年1月19日	消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ｉ型）購入、消防団に配置
平成8年4月1日	消防長　大城浜吉　市長部局へ出向
平成8年4月1日	新消防長　古波蔵廣　就任
平成8年10月1日	消防本部及び消防署の機構改革　名護市消防職員委員会設置
平成9年2月5日	消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ｉ型）購入、消防団に配置
平成9年4月26日	救急救命士誕生
平成9年9月10日	防火水槽40㎥級2基竣工（伊差川、数久田）
平成9年9月18日	消防緊急連絡車（指令車）購入、消防署に配置
平成9年12月15日	消防団車庫新築移転（名護分団喜瀬班）
平成9年12月25日	小型ポンプ付積載車購入、消防団に配置
平成9年12月25日	水槽付ポンプ自動車（水Ⅱ型）購入、消防署に配置
平成9年12月26日	救急自動車（2Ｂ型）購入、消防署に配置
平成10年3月31日	携帯電話転送装置、消防署通信室に設置
平成10年3月31日	災害対応多目的車（マイクロバス）購入、消防署に配置
平成10年4月18日	名護市婦人防火クラブ結成（6支部168名）
平成10年8月28日	消防緊急連絡車（査察車）購入、消防署に配置
平成10年9月10日	日本消防協会より小型ポンプ付積載車寄贈、消防団に配置
平成10年12月25日	化学消防ポンプ自動車（化Ⅱ型）購入、消防署に配置
平成11年11月4日	防火水槽40㎥級1基竣工（為又）
平成11年11月8日	防火水槽40㎥級1基竣工（大北）
平成11年12月16日	消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ｉ型）購入、消防団に配置
平成12年3月10日	高規格救急自動車購入、消防署に配置
平成12年3月23日	高規格救急自動（トヨタ）日本自動車工業会から寄贈、消防署に配置

	（高度救命用処置用資機材は購入）
平成12年7月13日	消防ポンプ車（ＣＤ－１型）全日本消防人共済会より寄贈、消防団に配置
平成12年7月21～23日	九州・沖縄サミット（消防特別警戒）
平成12年10月31日	防火水槽40㎥級2基竣工（大中、我部祖河）
平成13年4月1日	消防本部に予防課、警防課を設置
平成13年4月1日	退職に伴う新規採用者3名
平成14年1月25日	名護市消防署久志出張所建設設計委託
平成14年3月31日	消防長　古波蔵廣　定年退職
平成14年3月31日	消防団長　東江新公　退任
平成14年4月1日	消防職員定数条例改正　　職員定数51名から55名へ増員
平成14年4月1日	市長部局へ1名出向、市長部局から1名出向
平成14年4月1日	新消防長　田仲康彦　就任
平成14年4月1日	新消防団長　島袋権勇　就任
平成14年4月1日	職員2名欠員補充　消防署久志出張所開所に伴い4名新規採用
平成14年9月9日	消防本部救急隊　沖縄県知事表彰受章
平成14年10月31日	消防署久志出張所建設工事契約
平成14年11月20日	緊急災害対応多目的車（マイクロバス）購入、消防署に配備
平成14年12月19日	消防署久志出張所建設工事地鎮祭
平成15年2月17日	救急救命士に対する医師の具体的指示に関する協定書締結 （沖縄県立北部病院・社団法人北部地区医師会病院）
平成15年3月25日	消防緊急連絡車(広報車)購入、久志出張所に配備
平成15年3月28日	水槽付ポンプ自動車(水Ⅱ型)購入、久志出張所に配備
平成15年3月31日	消防署久志出張所竣工検査
平成15年4月1日	定数条例の施行　職員定数55名から60名へ増員
平成15年4月1日	職員1名欠員補充　久志出張所開所に伴い5名新規採用
平成15年5月16～17日	第3回太平洋・島サミット（消防特別警戒本部設置）
平成15年5月22日	「名護市婦人防火クラブ」を「名護市女性防火クラブ」へ名称変更
平成15年5月31日	消防署久志出張所運用開始
平成16年2月5日	消防本部・消防団　沖縄県知事表彰（表彰旗）受章
平成16年2月7日	消防団　日本消防協会長表彰（竿頭綬）受章
平成16年2月12日	婦人消防隊（女性防火クラブ）　日本消防協会長表彰（表彰旗）受章
平成16年3月4日	消防本部・消防団　消防庁長官表彰（竿頭綬）受章
平成16年3月31日	消防長　田仲康彦　定年退職
平成16年4月1日	新消防長　屋嘉比康弘 就任
平成16年4月1日	退職に伴う新規採用者3名
平成16年4月1日	市長部局へ1名出向、市長部局から1名出向
平成16年4月1日	消防ポンプ自動車1台　緊急消防援助隊登録
平成17年3月18日	小型動力ポンプ付水槽車1台購入、消防署に配備
平成17年3月22日	高規格救急自動車1台購入、久志出張所に配置
平成17年3月25日	羽地消防団車庫竣工・羽地ポンプ格納庫移転
平成17年12月1日	呉我ポンプ格納庫撤去
平成18年5月26・27日	第4回太平洋・島サミット（消防特別警戒本部設置）
平成18年6月8日	財団法人日本防火協会助成事業（ＡＥＤトレーナ3基、人形2体）購入
平成18年11月13日	水上バイク1台購入、消防署に配備

平成18年11月16日	社団法人日本損害保険協会（脊椎固定用機器4基寄贈）
平成19年3月31日	消防長　屋嘉比康弘　定年退職
平成19年4月1日	新消防長　吉元博昌 就任
平成19年4月1日	退職に伴う新規採用者4名
平成19年4月1日	市長部局へ1名出向、市長部局から1名出向
平成19年6月15日	救助器具エンジンポンプユニット購入
平成20年4月1日	消防長　吉元博昌　市長部局へ出向
平成20年4月1日	新消防長　比嘉實三　就任
平成20年4月1日	市長部局へ1名出向、新規採用3名
平成20年4月1日	防火水槽40㎥級設置4基（我部祖河2基、古我知2基） （村づくり交付金事業により産業部産業建設課より移管）
平成20年6月11日	はしご車のオーバーホール
平成20年12月18日	羽地大川土地改良区と災害時の施設使用に関する災害時応援協定書締結
平成21年1月27日	中城海上保安部と船舶火災に関する業務協定書締結
平成21年3月24日	水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ型）購入、消防署に配置
平成21年4月1日	退職に伴う新規採用3名
平成21年9月1日	退職に伴う新規採用1名
平成22年4月1日	退職に伴う新規採用2名
平成22年4月1日	防火水槽40㎥級設置7基 （村づくり交付金事業により産業部産業建設課より移管）
平成23年3月3日	消防本部・消防団　消防功労者消防長官表彰（表彰旗）を受章
平成23年3月17日	東日本大震災緊急消防援助隊ポンプ隊5名派遣
平成23年4月1日	市長部局へ1名出向、市長部局から1名出向、退職に伴う新規採用4名
平成23年12月19日	消防団パウロテント5張購入（コミュニティー助成事業）
平成24年1月23日	財団法人日本消防協会より消防団多機能型車両交付、名護分団に配置
平成24年4月1日	退職に伴う新規採用1名
平成24年5月25・26日	第6回太平洋・島サミット（消防特別警戒本部設置）
平成24年7月30日	数久田班消防団車庫廃止
平成24年7月30日	名護市幼年消防クラブ・名護市少年消防クラブ結成式
平成24年12月11日	高規格救急車1台購入（緊急消防援助隊整備補助金）
平成25年1月29日	トンネル災害等対応資機材（酸素呼吸器・29.4Ｍｐａ型空気ボンベ）購入
平成25年2月26日	トンネル災害等対応資機材（耐熱服・化学防護服）購入
平成25年3月1日	資機材搬送車購入
平成25年3月13日	トンネル災害等対応資機材（高圧エアーコンプレッサー）購入 （トンネル災害対応資機材：沖縄振興特別推進市町村交付金事業）
平成25年3月31日	真喜屋班消防団車庫廃止
平成25年3月31日	消防長　比嘉實三　定年退職
平成25年4月1日	新消防長　宮平達洋　就任
平成25年4月1日	消防職員定数条例改正　　職員定数60名から67名へ増員
平成25年4月1日	退職及び定数条例改正に伴う新採用3名
平成25年4月1日	高規格救急車1台　緊急消防援助隊登録
平成25年11月14日	高規格救急車購入
平成25年11月30日	消防団長　島袋權勇　退任
平成25年12月1日	新消防団長　比嘉繁森　就任

平成25年11月25日	自治体消防65周年記念優良婦人防火クラブ表彰受章
平成26年3月18日	新消防庁舎建設用地取得
平成26年3月31日	消防長　宮平達洋　定年退職
平成26年4月1日	新消防長　照屋秀裕　就任
平成26年4月1日	退職及び定数条例改正に伴う新採用6名
平成26年4月1日	市長部局へ1名出向 市長部局から1名出向
平成26年4月1日	沖縄県通信指令施設運営協議会へ1名出向
平成26年7月2日	はしご車のオーバーホール（2回目）
平成27年2月26日	消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）購入（緊急防災・減災事業）
平成27年4月1日	退職に伴う新規採用2名
平成27年6月1日	新消防本部訓練塔工事着工（沖縄北部連携促進特別振興事業）
平成27年7月3日	救命処置普及支援事業嘱託員採用2名（沖縄振興特別推進市町村交付金）
平成27年8月1日	沖縄県消防通信指令センターへ1名出向
平成27年8月31日	救命処置普及支援車1台購入（沖縄振興特別推進市町村交付金）
平成27年11月10日	高規格救急車1台購入
平成27年12月2日	コンビニエンスストアAED設置に関する覚書締結（ローソン・ファミリーマート2社）
平成27年12月17日	救助工作車（5.5ｔシャーシ）購入（緊急防災・減災事業）
平成28年3月3日	新消防本部庁舎工事着工
平成28年3月18日	新消防本部訓練塔工事完了（沖縄北部連携促進特別振興事業）
平成28年4月1日	救助工作車1台　緊急消防援助隊登録
平成28年4月1日	救命処置普及支援事業嘱託員採用1名（沖縄振興特別推進市町村交付金）
平成28年4月30日	消防団長　比嘉繁森　退任
平成28年5月1日	新消防団長　嘉陽宗尚　就任
平成28年5月2日	屋我地消防団車庫竣工・屋我地ポンプ格納庫移転
平成28年7月30日	源河ポンプ格納庫撤去
平成28年9月28日	名護市消防団員の定数、任免、服務等に関する条例の一部改正（定数292名）
平成29年2月24日	新消防本部庁舎竣工
平成29年3月17日	水上バイク2艇、牽引車2台購入（沖縄振興特別推進市町村交付金）

消防相互応援協定等の状況

平成29年3月31日現在

協定の名称	協定市町村等	応援の内容	締結年月日
消防相互応援協約	バトラー基地消防本部	火災	昭和61年12月5日
沖縄自動車道における消防相互応援協定	那覇市 東部消防組合消防本部 浦添市 宜野湾市 中城北中城消防本部 石川市 沖縄市 具志川 金武地区消防衛生組合	火災、救急その他の災害	昭和62年9月1日
沖縄自動車道における消防及び救急等の業務に関する覚書	上記の９消防本部 沖縄県 日本道路公団 名護市	火災、救急その他の災害	昭和62年10月6日
名護海上保安署と名護市消防本部との船舶火災の消火に関する業務協定	名護海上保安署	船舶火災	昭和63年1月20日
沖縄県消防相互応援協定	沖縄県内の市町村及び組合の長	火災、救急その他の災害	平成18年8月1日
緊急消防援助隊要綱	全国消防機関	大規模災害	平成13年1月29日
中城海上保安部と名護市消防本部との業務協定書	中城海上保安部	船舶火災	平成21年1月27日

歴代消防長

歴代	氏名	就任	退任	備考
初代	松堂　朝松	昭和38年9月28日	昭和44年7月31日	退職
2代	比嘉　栄明	昭和44年7月31日	昭和49年8月9日	退職
3代	宮里　武叔	昭和49年10月1日	昭和53年7月31日	退職
4代	比嘉　吉正	昭和53年12月1日	昭和62年5月1日	出向
5代	比嘉　實	昭和62年6月1日	平成元年3月31日	退職
6代	久高　康良	平成元年5月1日	平成4年12月31日	退職
7代	眞嘉比　朝政	平成5年2月1日	平成6年6月15日	退職
8代	大城　浜吉	平成6年6月16日	平成8年4月1日	出向
9代	古波藏　廣	平成8年4月1日	平成14年3月31日	退職
10代	田仲　康彦	平成14年4月1日	平成16年3月31日	退職
11代	屋嘉比　康弘	平成16年4月1日	平成19年3月31日	退職
12代	吉元　博昌	平成19年4月1日	平成20年4月1日	出向
13代	比嘉　實三	平成20年4月1日	平成25年3月31日	退職
14代	宮平　達洋	平成25年4月1日	平成26年3月31日	退職
15代	照屋　秀裕	平成26年4月1日	現在	

歴代消防団長

歴代	氏名	就任	退任	備考
初代	比嘉　繁夫	昭和45年8月1日	昭和63年8月14日	
2代	比嘉　義光	昭和63年8月15日	平成7年11月30日	
3代	東江　新公	平成7年12月1日	平成14年3月31日	
4代	島袋　權勇	平成14年4月1日	平成25年11月30日	
5代	比嘉　繁森	平成25年12月1日	平成28年4月30日	
6代	嘉陽　宗尚	平成28年5月1日	現在	

名護市の人口、面積、世帯数

（各年３月末日）

	面積（ｋ㎡）	人　口（人）	世　帯　数
平成２４年	210.37	60,472	26,052
平成２５年	210.38	61,080	26,667
平成２６年	210.38	61,465	27,119
平成２７年	210.38	61,494	27,424
平成２８年	210.38	61,683	27,801
平成２９年	210.38	61,970	28,350

各管内別字数、人口、世帯数

（平成29年3月末日）

	字　数	人　口（人）	世　帯　数
計	55	61,970	28,350
本　庁　管　内	15	36,133	16,184
屋我地支所管内	5	1,530	812
屋部支所管内	7	10,985	5,168
久志支所管内	13	4,301	2,291
羽地支所管内	15	9,021	3,895

市の予算に占める消防費の割合

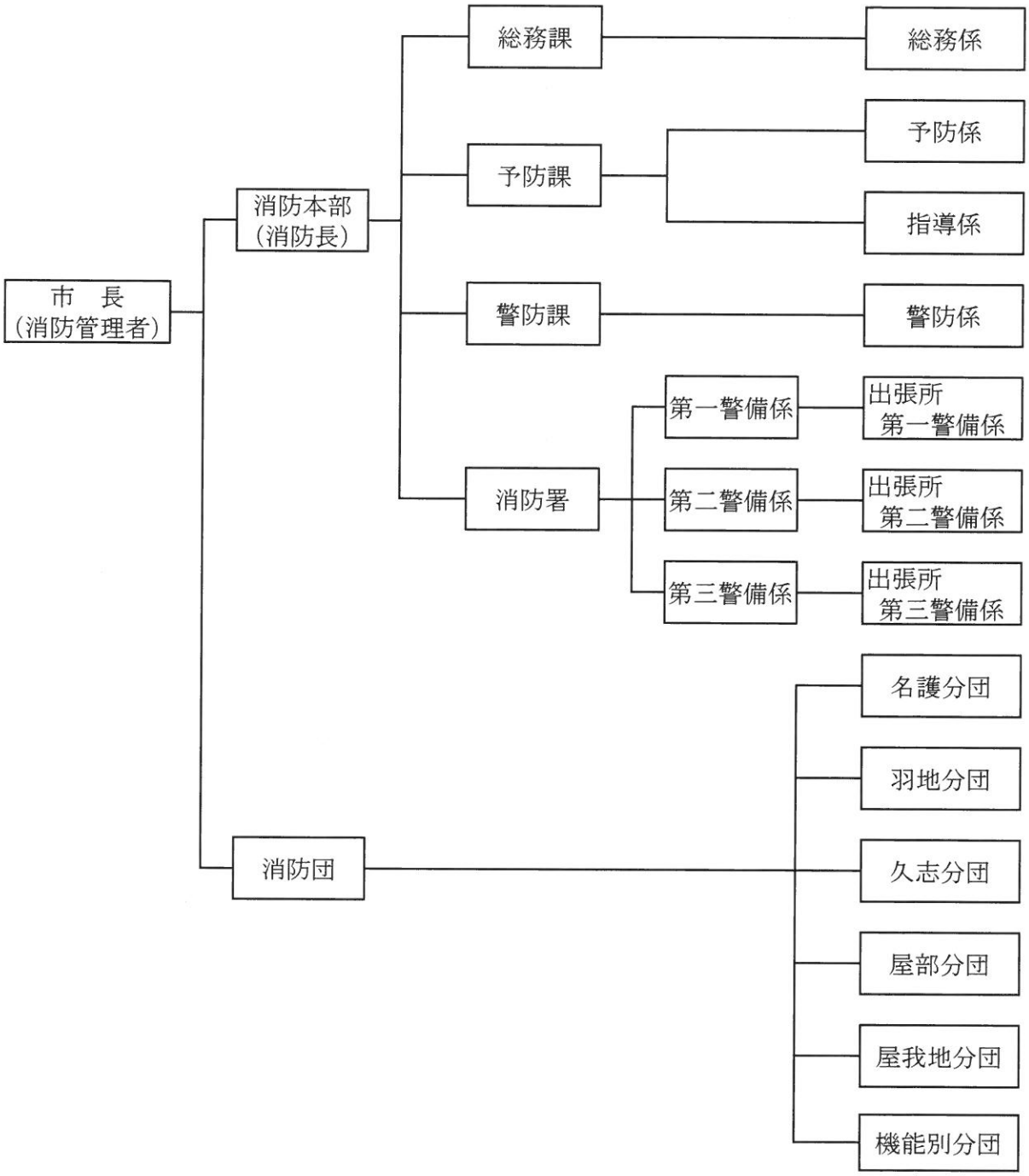
（各年度決算状況）

	一般会計 千円	消 防 費 千円	比率 ％	消防費／人口 円	消防費／世帯数 円
平成２４年度	32,081,160	512,141	1.6	8,384	19,205
平成２５年度	33,474,573	716,464	2.1	11,656	26,419
平成２６年度	36,510,981	818,208	2.2	13,305	29,835
平成２７年度	41,525,656	1,858,209	4.5	30,125	66,840
平成２８年度	45,197,297	1,905,005	4.2	30,740	67,196

組織及び機構

消防本部・消防署・出張所・消防団の名称・位置・機構

名　　称	位　　置
名護市消防本部	名護市東江五丁目２番２９号
名護市消防署	名護市東江五丁目２番２９号
消防署久志出張所	名護市字三原６４番地６
名護市消防団	名護市東江五丁目２番２９号



事務分掌

総務課総務係

1　人事及び組織に関すること
2　予算及び決算に関すること
3　会計及び経理に関すること
4　消防計画の策定及び修正並びに推進に関すること
5　消防用建築物及び消防施設に関すること
6　消防職員の福利厚生に関すること
7　消防団事務に関すること
8　他の係に属さないこと
9　前各号に準ずる事項に関すること

予防課予防係

1　水火災予防の指導に関すること
2　広報公聴に関すること
3　自主防災組織の育成指導に関すること
4　防火管理者の育成指導に関すること
5　火災原因及び損害額の調査に関すること
6　火災予防条例の届出等に関すること
7　前各号に準ずる事項に関すること

予防課指導係

1　危険物製造所等の許可及び検査に関すること
2　危険物製造所等の指導取締りに関すること
3　液化石油ガス等の指導に関すること
4　火気使用設備等の指導に関すること
5　建築許可等の同意事務に関すること
6　消防用設備等の指導及び検査に関すること
7　表示公表防火対象物の調査及び指導に関すること
8　予防査察及び違反処理に関すること
9　前各号に準ずる事項に関すること

警防課警防係

1　水火災及び地震等の警戒防御に関すること
2　救急救助に関すること
3　警防計画に関すること
4　消防水利計画に関すること
5　消防訓練及び救助訓練に関すること
6　消防施設等の整備計画に関すること
7　消防通信に関すること
8　消防団の事業計画に関すること
9　前各号に準ずる事項に関すること

消防署

1　水火災及び地震等の警戒防御の活動に関すること
2　救急及び救助活動に関すること
3　消防水利の調査及び点検整備に関すること
4　消防訓練及び救助訓練に関すること
5　消防機械器具の整備、改善及び活用に関すること
6　消防通信業務に関すること
7　消防団の事業及び訓練に関すること
8　救急及び救助の統計に関すること
9　前各号に準ずる事項に関すること

消防庁舎現況（消防本部・署・所）

消防庁舎 構造面積	所在地　名護市東江五丁目２番２９号
	敷地面積　2,737㎡
	構造　鉄筋コンクリート２階建　総面積　2,239.218㎡
	１階　１　車庫　726.000㎡　５　倉庫　24.000㎡ ２　通信室　34.103㎡　６　ﾎｰﾙその他　111.873㎡ ３　救急仮眠室　38.025㎡ ４　待機室　88.000㎡　合計　1,022.001㎡
	中２階　１　通信機械室　19.050㎡ ２　納戸　153.958㎡　合計　173.008㎡
	２階　１　事務室　104.116㎡　８　食堂　109.971㎡ ２　消防長室　34.000㎡　９　会議室　46.750㎡ ３　団室　34.000㎡　10　講堂　132.812㎡ ４　書庫　34.000㎡　11　雨天訓練場　158.125㎡ ５　仮眠室　136.000㎡　12　廊下その他　146.685㎡ ６　更衣室　34.000㎡ ７　倉庫　29.750㎡　合計　1,000.209㎡
	屋上　１　変電室　16.000㎡ ２　その他　28.000㎡　合計　44.000㎡
訓練塔 構造面積	所在地　名護市東江五丁目３番３号
	敷地面積　2,355㎡
	構造　鉄筋コンクリート６階建　総面積　195.390㎡ １階　52.290㎡　耐熱、耐煙訓練室、倉庫３、炉 ２階　28.620㎡　排煙、注水訓練 ３階　28.620㎡　障害突破訓練 ４階　28.620㎡　救助、救出避難訓練 ５階　28.620㎡　水損防止、担架搬送訓練 ６階　28.620㎡　はしご車注水、救助訓練 屋上　サイレン塔
建築年月日	昭和６０年７月２９日
建築費	工事費の財源内訳 消防庁舎　市公共施設整備基金　164,000千円 地方債　100,000千円 一般財源　9,000千円 合計　273,000千円 訓練塔　国庫補助金　4,939千円 地方債　24,500千円 一般財源　2,745千円 合計　32,184千円

消防庁舎現況（消防本部・署・所）

久志出張所 構造面積	所在地　名護市字三原６４番地の６ 敷地面積　2,000.00 ㎡ 構造　鉄筋コンクリート２階建　総面積　536.55 ㎡ １階　１事務室・通信室　５食堂・休憩室 ２車庫　６仮眠室 ３資機材倉庫　７洗濯・脱衣室 ４防衣棚　８廊下その他 １階合計　383.43 ㎡ ２階　１会議室 ２トレーニング室 ３倉庫 ４ホールその他　２階合計　153.12 ㎡
建築年月	平成１５年５月
建築費	事業費　215,583,650 円 工事費の内訳 用地費　A＝2.000 ㎡　18,000,000 円 用地測量　一式　2,743,650 円 実施設計費　8,190,000 円 造成工事費　A＝2.000 ㎡　5,460,000 円 建築工事費　A＝536.55 ㎡　166,427,000 円 外構工事費　一式　14,763,000 円

総務関係

（1） 消防本部・署に関すること

平成29年3月31日現在

消防職員の定員及び実数

区分＼階級	計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他の職員
定　　員	67	1	4	16	22	23		1
実　　数	67	1	4	16	22	13	11	0

消防職員の勤務配置状況

区分＼階級	計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他の職員
計	67	1	4	16	22	13	11	0
消　防　長	1	1						
総　務　課	5		1	2	2			
予　防　課	6		1	3	1	1		
警　防　課	5		1	3		1		
署　　長	1		1					
第1警備係	16			3	6	3	4	
第2警備係	17			2	7	4	4	
第3警備係	16			3	6	4	3	

各警備係職員の内3名は久志出張所に配置

消防職員の年齢調べ

区分＼階級	計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他の職員
平均年齢	36.8	57.0	54.5	47.5	37.1	30.9	26.3	
計	67	1	4	16	22	13	11	
24歳以下	3						3	
25～29歳	12					5	7	
30～34歳	12				5	6	1	
35～39歳	14				12	2		
40～44歳	11			6	5			
45～49歳	5		1	4				
50～54歳	6		1	5				
55歳以上	4	1	2	1				

消防職員の勤務年数調べ

区分＼階級	計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他の職員
計	67	1	4	16	22	13	11	0
5年未満	11						11	
5～9年	14				2	12		
10～14年	13				12	1		
15～19年	9			2	7			
20～24年	11		1	9	1			
25～29年	6		2	4				
30年以上	3	1	1	1				

消防職員の教養状況

教育及び研修

災害の複雑多様化、大規模化に対応して消防業務は、質的にも量的にも大きな変容をみせている。これらの業務を適確に遂行するため、教育訓練計画に基づき、教育訓練期間及び各種研修会等に派遣し、高度な専門的かつ科学的な知識と技能の取得に努めている。

平成29年3月31日現在

	消防大学校				沖縄県消防学校																									救急救命研修所			合計
	救急科	予防科	警防科	救助科	初任科	救急科	救命士処置拡大	新任救急隊員	救急Ⅰ課程	救急Ⅱ課程	予防科	警防科	救助科	初級幹部科	中級幹部科	上級幹部科	水難救助	ポンプ指導員	ポンプ審査員	特別教育	危険物科	予防査察科	特定化学技能講習	気管内挿管	移動式クレン	解剖実習	火災調査科	特殊災害科	防火管理指導員	救急救命士	薬剤投与追加講習	指導的立場の養成研修	
合計	9	3	7	4	68	48	6	4	7	28	10	23	29	12	8	2	29	28	9	24	5	8	1	8	6	5	6	10	5	16	9	1	438
昭和60年					2								2																				4
昭和61年					1				1			2																					4
昭和62年					2				1				1		1					2													7
昭和63年					1				2			1																					4
平成元年	1		1						2			1	2																				7
平成 2年					1				1			2					2																6
平成 3年			1											2	2		2																7
平成 4年					1	1				4							1																7
平成 5年					2					5					2																		9
平成 6年					3	4				2				2																			11
平成 7年					4					10		2			1																		17
平成 8年					3	2				4			1																	1			11
平成 9年					3	2				2							1	3	3											1			15
平成10年	1					2					1	1	1	1			2													1			10
平成11年	1		1			2					1	2	1				2	3	3											2			18
平成12年		1				3					1		2	1	1		2			3													14
平成13年	1	1			3	3					1	1	1				2	3	1	1										1			19
平成14年	1			1	6	3				1	3		1	1				3	2	7										1			30
平成15年	1			1	3	3					1	1	1		1		2	3		4										1			22
平成16年	1			1	3	3					1		2	1			2	1		7										1			23
平成17年					3	4						3	3	1			2	2				1	1	3	3	1				1	1		29
平成18年			2		1	1							1				1	1							3		1	3		1	1		16
平成19年			1		2						1	1	1				1	1				1								1	1		11
平成20年	1				2	1							1					1			1									1	1		9
平成21年			1		2	2						1		1			1	2				1					2			1	1		15
平成22年	1				2	2							1					1			1	1		1				1	1	1	1		14
平成23年					2	1						1		1			1	2				1		1		1	1		1		1		14
平成24年					2	1							1								1			1						1	1		8
平成25年		1			4	3						1				1	2	1						2			1		1		1		18
平成26年				1	4	2							3								1	1						3	1			1	17
平成27年					5	2	2	2				3		1		1	3	1				1					1						22
平成28年					1	1	4	2					3								1	1				3		3	1				20

消防職員特殊技能資格取得状況

平成29年3月31日現在

種類			計	司令長	司　令	司令補	士　長	副士長	消防士
自動車運転免許	大型	1種	55		1	13	21	13	7
		2種	5		3	2			
	普通		67	1	4	16	22	13	11
	大型特殊		2		1		1		
	自動二輪		23		1	10	2	5	5
	けん引		3			1	2		
移動式クレーン運転士　５屯未満含			28		4	14	6	2	2
車両系建設機械運転士			3		1		1		1
消防設備士		甲種	1				1		
		乙種	1				1		
危険物取扱免状		甲種	1				1		
		乙種	13			3	7	1	2
特殊無線技士無線電話		甲	1		1				
		乙	6		2	4			
陸上特殊無線技士		第二級	8		1	6	1		
		第三級	44			6	21	13	4
小型船舶操縦免許		1級	1	1					
		2級	51		3	13	19	12	4
		特殊	22			1	6	11	4
救急救命士			29		1	9	10	4	5
潜水士			57		4	16	22	12	3
特定化学物質等作業主任者			1		1				
予防技術認定			5		1	2	1	1	
臨床検査技士			1		1				
ガス溶接技能者			3		1	1			1
毒物・劇物取扱責任者			1			1			
防火管理講習修了者			2	1	1				
玉掛技能			24		4	14	4		2
フォークリフト作業主任			2		1		1		
２級土木施工管理技能免許			1		1				

（2）消防団に関すること

平成29年3月31日現在

消防団員の定員及び実数

区分＼階級	計	団　長	副団長	分団長	副分団長	部　長	班　長	団　員
定　　員	292	1	1	6	6	10	45	223
実　　数	164	1	1	5	5	10	30	112

● 消防団の組織

名護市消防団の組織は、団員数２９２名で１団、６分団、４５班に編成され、郷土愛護の精神をもって火災の警戒及び鎮圧、その他災害の防除等の重責を全うしています。

消防団員の報酬及び費用弁償

区分（※機能別）＼階級	団　長	副団長	分団長※	副分団長※	部　長	班　長※	団　員※
年額報酬　（円） （下段は機能別）	96,000	84,000	72,000 (6,000)	60,000 (4,800)	24,000 (4,800)	24,000 (4,800)	12,000 (3,600)
費用弁償	４時間未満１回につき3,500円、４時間以上１回につき7,000円						
機関員報酬	月額　5,000円						

● 報酬及び手当

消防団員には「名護市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例」に基づき報酬が支給され、また、火災出動及び訓練等を実施した場合は、費用弁償として手当が支給されます。

分団別人員（女性消防団員数）

区分＼階級	計	団　長	副団長	分団長	副分団長	部　長	班　長	団　員
計	164	1	1	5	5	10	(1)　30	(13)　112
本団	2	1	1					
名護分団	30			1	1	2	3	(5)　20
羽地分団	42			1	1	2	9	(1)　23
久志分団	40			1	1	2	5	(3)　30
屋部分団	43			1	1	2	(1)　8	(4)　30
屋我地分団	15			1	1	2	5	7
機能別分団	2							2

消防団員年齢調べ

平成29年3月31日現在

年齢＼階級	計	団　長	副団長	分団長	副分団長	部　長	班　長	団　員
１９～２４歳	10							10
２５～２９歳	17							17
３０～３４歳	21					1	1	19
３５～３９歳	17						3	14
４０～４４歳	29				1	1	5	22
４５～４９歳	22			1	1		5	15
５０～５４歳	14			1	1	2	5	5
５５～５９歳	19		1	2	1	2	7	6
６０歳以上	15	1		1	1	4	4	4
計(人数)	164	1	1	5	5	10	30	112
平均（年齢）	42.7	62.0	59.0	54.6	51.4	54.7	49.9	38.5

消防団員勤続年数調べ

平成29年3月31日現在

分団名＼階級	計（分団員数）	在職5年未満団員数	在職5年以上10年未満団員数	在職10年以上15年未満団員数	在職15年以上20年未満団員数	在職20年以上25年未満団員数	在職25年以上30年未満団員数	在職30年以上団員数
名護市消防団	2	0	0	0	0	0	0	2
名護分団	27	14	2	4	2	3	1	1
羽地分団	36	10	3	6	4	7	4	2
久志分団	39	15	5	8	4	2	0	5
屋部分団	42	13	12	2	8	0	2	5
屋我地分団	16	5	2	0	2	3	3	1
機能別分団	2	2	0	0	0	0	0	0
計(人数)	164	59	24	20	20	15	10	16

消防団員出場及び活動状況

平成28年4月～平成29年3月

月別＼種別	火災		風水害		訓練		警戒		その他		計	
	回	人員	回	人員	回	人員	回	人員	回	人員	回	人員
4月					3	28			4	39	7	67
5月			1	2	9	23			3	22	13	47
6月					2	7			5	23	7	30
7月	1	2			15	109			2	12	18	123
8月					20	117			4	20	24	137
9月					12	40			1	12	13	52
10月	1	3			9	40	5	29	1	11	16	83
11月	2	9			4	16			10	36	16	61
12月					8	53			3	26	11	79
1月	2	21			10	126	1	4	4	31	17	182
2月	3	12			2	19			2	16	7	47
3月					3	36			4	18	7	54
計	9	47	1	2	97	614	6	33	43	266	156	962

消防団所有機械

平成29年3月31日現在

機械種別 / 分団別	水槽付消防ポンプ自動車	消防ポンプ自動車ＣＤＩ型	可搬動力ポンプ付積載車	可搬動力ポンプ	積載水量（リットル）	計
名護分団		2	1			3
喜瀬班		1			800	1
名護班		1	1		990	2
屋部分団		1	1			2
屋部班		1			800	1
安和班			1		0	1
久志分団		3				3
久志班		1			990	1
辺野古班		1			900	1
天仁屋班		1			990	1
羽地分団		2				2
仲尾次班		1			990	1
真喜屋班		1			970	1
屋我地分団		1				1
饒平名班		1			800	1
合　計		9	2			11

○　消防団

各種災害の複雑多様化と大規模化に伴い、地域防災の中核として課せられた消防団の役割はますます大きなものになっています。このような現状に鑑み、活動の拠点となる消防団拠点施設として、消防資機材庫が8箇所設置されています。

現有消防車等性能及び配置先一覧(消防団)

平成29年3月31日現在

分団名	種　別	車名	配置先	登録番号	年　式	総排気量(CC)	車両総重量(Kg)	車両(ポンプ)使用燃料	ポンプ性能	積載水量(ℓ)	ポンプメーカー	乗員
羽地	ポンプ車CDⅠ型	イスズ	仲尾次(支所)	沖縄88す1759(44号)	平成3年	3,630	5,250	ディーゼル	A2級	990	日機	6
	ポンプ車CDⅠ型	日野	仲尾次(支所)	沖縄830さ475(団4号)	平成28年	4,000	6,500	ディーゼル	A2級	800	森田	6
久志	ポンプ車CDⅠ型	日野	辺野古	沖縄830さ175(団1号)	平成27年	4,000	5,980	ディーゼル	A2級	900	森田	6
	ポンプ車CDⅠ型	イスズ	天仁屋	沖縄800さ2961(49号)	平成11年	4,570	5,530	ディーゼル	A2級	990	日機	6
	ポンプ車CDⅠ型	イスズ	久志	沖縄88す5425(46号)	平成9年	4,570	5,500	ディーゼル	A2級	990	日機	6
屋部	ポンプ車CDⅠ型	日野	屋部	沖縄830さ375(団3号)	平成28年	4,000	5,370	ディーゼル	A2級	800	森田	6
	多機能型 小型動力ポンプ付積載車	イスズ	安和	沖縄800す7276(団8号)	平成27年	2,990	4,100	ディーゼル(ガソリン)	B2級	0	ラビット	6
屋我地	ポンプ車CDⅠ型	日野	饒平名(支所)	沖縄830さ575(団5号)	平成28年	4,000	6,500	ディーゼル	A2級	800	森田	6
名護	ポンプ車CDⅠ型	日野	名護	沖縄88す6176(53号)	平成9年	4,570	5,420	ディーゼル	A2級	990	日機	6
	ポンプ車CDⅠ型	イスズ	喜瀬	沖縄830さ275(団2号)	平成28年	4,000	6,500	ディーゼル	A2級	800	森田	6
	多機能型 小型動力ポンプ付積載車	イスズ	名護	沖縄800す4182(団7号)	平成24年	2,990	3,560	ディーゼル(ガソリン)	B2級	0	トーハツ	6

消防ポンプ格納庫（消防団配備）

平成29年3月31日現在

	名　称	所在地	構　造	面積（㎡）	建築・改築 年　月　日	建築費（千円）
1	喜 瀬 ポンプ格納庫	喜瀬 13番地	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	35.06	H.9.12.25	3,500
2	羽　地 ポンプ格納庫	仲尾次 829番地	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	73.17	H17.3.25	17,482
3	屋　部 ポンプ格納庫	屋部 44番地	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	33.00	S30	屋部支所内
4	安　和 ポンプ格納庫	安和 123-2	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	36.63	H8.3.28	2,700
5	久　志 ポンプ格納庫	久志 201番地	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	21.00	H4.3.25	2,420
6	辺 野 古 ポンプ格納庫	辺野古 143番地	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	44.00	S53.3.31	2,465
7	天 仁 屋 ポンプ格納庫	天仁屋 22番地	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	21.00	H3.3.8	1,699
8	屋 我 地 ポンプ格納庫	饒平名 1177番地1	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	29.80	H28.5.2	屋我地支所

平成28年度消防費歳出予算

（平成28年度当初予算）

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳				節	
				特定財源			一般財源	区分	金額（千円）
				国庫支出金	地方債	その他			
1 常備消防費	500,119	476,943	23,176	6,336		3,916	489,867	1 報酬	6,480
								2 給料	220,351
								3 職員手当等	159,940
								4 共済費	74,982
								8 報償費	30
								9 旅費	1,387
								11 需要費	15,879
								12 役務費	6,879
								13 委託料	774
								14 使用料及び賃借料	1,113
								16 原材料費	50
								18 備品購入費	1,860
								19 負担金、補助及び交付金	9,562
								27 公課費	832
2 非常備消防費	17,492	16,544	948				17,492	1 報酬	3,912
								9 旅費	3,639
								11 需要費	3,625
								12 役務費	297
								14 使用料及び賃借料	109
								18 備品購入費	375
								19 負担金、補助及び交付金	5,410
								27 公課費	125
3 消防施設費	309,829	1,359,399	△ 1,049,570		245,500		64,329	4 共済費	232
								7 賃金	1573
								9 旅費	517
								11 需要費	286
								12 役務費	156
								13 委託料	9,790
								15 工事請負費	140,206
								18 備品購入費	154,804
								19 負担金、補助及び交付金	2,160
								27 公課費	105
合計	827,440	1,852,886	△ 1,025,446	6,336	245,500	3,916	571,688		

主要行事（消防本部・署・消防団）

平成28年4月～平成29年3月

年　　月　　日	行　　事
28年 4月22日	第27回北部消防連絡協議会定期総会（国頭地区行政事務組合消防本部）
5月4日	羽地ダム鯉のぼりまつり・消防団車両装備品展示（川上区）
5月21日	平成28年度沖縄県消防協会北部地区支部体力錬成大会（宜野座村）
5月21日	平成28年度沖縄県消防協会北部地区支会総会（国頭村）
5月24日	第18回名護女性防火クラブ定期総会（名護市消防本部）
5月26日	平成28年度沖縄県危険物安全協会名護支部定期総会（名護市消防本部）
6月2日	平成28年度北部地区メディカルコントロール協議会定期総会（名護市消防本部）
6月7日～13日	平成28年度危険物安全週間
7月2日	北部地区支会体力錬成訓練（伊是名村）
8月7日	名護市長杯争奪全島職域ハーリー大会消防特別警戒（名護漁港）
9月3日	沖縄県総合防災訓練（石垣市）
9月9日	北部ＭＣ北消連共催救急活動効果確認訓練（金武町）
10月8日～9日	第11回消防フェア（やんばる産業祭り）
10月14日	伊平屋ムーンライトマラソン大会に伴う救急隊員派遣（伊平屋村）
10月30日	いぜな88トライアスロン大会に伴う救急隊員派遣（伊是名村）
11月9日～15日	平成28年秋季全国火災予防運動（管内防火広報等）
11月13日	ツールド・おきなわ2016大会に伴う消防団立哨支援
11月19日～20日	屋部川なな色虹まつり展示訓練及び警戒
29年 1月7日	消防出初め式（特別点検・式典・展示訓練・防火演技　市民会館東側駐車場）
1月15日	第63回文化財防火デー（久護家）
1月24日	名護ハーフマラソン大会に伴う消防団立哨支援
1月29日	名護さくら祭りパレード（住宅用火災警報器設置促進及び消防団員募集）
3月1日～7日	平成29年春季全国火災予防運動（管内防火広報等）

消防力の現勢

平成29年3月31日現在

1．消防機械（消防本部・消防団）

消防署															消防団			
消防ポンプ自動車				梯子車		化学車		救急車		工作車		広報車	指揮車	その他	可搬動力ポンプ付積載車	水槽付消防ポンプ自動車	普通消防ポンプ自動車	その他
基準	現有			基準	現有	基準	現有	基準	現有	基準	現有							
	小型動力ポンプ付水槽車	小型動力ポンプ付積載車	水槽付消防ポンプ自動車															
4	1	2	3	1	1	1	1	4	3	1	1	1	1	8	2	9	0	0

2．消防水利（基準を満たす水利：防火水槽４０立方以上、消火栓７５ミリ以上）

基準と現有			現有水利（基準）				現有水利（基準未満）				平成28年度中の整備状況				
基準	現有	充当率％	計	消火栓	防火水槽	井戸等	計	消火栓	防火水槽	井戸等	計	消火栓		防火水槽	
												基準	基準未満	基準	基準未満
776	563	72.6	563	408	138	0	17	10	7	0	2	2	0	0	0

3．消防職員の手当

特殊勤務手当									
出動		機関員		危険	梯子車隊員	夜間勤務	深夜勤務	消防職員手当	潜水手当
火災	救急	正	副						
200円/回	市内 200円/回 市外 750円/回	なし	なし	なし	なし	25/100	150/100	4,000円/月	1,300円/日

4．消防団員の報酬及び費用弁償支給状況

消防団員の報酬（年額　単位：円）								費用弁償（出動手当）		消防団の運営補助金等
団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機関員	火災および警戒出動	訓練・その他	
96,000	84,000	72,000	60,000	24,000	24,000	12,000	60,000	１回につき4時間未満3,500円 4時間以上7,000円	１回につき4時間未満2,500円 4時間以上4,000円	なし

5．消防署及び消防職員の組織及び人員

署所				消防職員				組織		消防団員数	
基準	現行			条例定数	実数			団	分団	定員	実数
	計	署	所		計	消防吏員	その他の職員				
2	2	1	1	67	67	67	0	1	6	292	164

予防・指導関係

（1）火災統計に関すること

平成28年火災概況調

項目／月別	件数 計	件数 建物	件数 林野	件数 車両	件数 その他	焼損棟数	り災世帯	り災人員	死者数 死者	死者数 負傷者	焼損面積 建物（㎡）	焼損面積 林野（a）	焼損面積 その他（㎡）	損害金額（千円） 合計	損害金額 建物	損害金額 林野	損害金額 車両	損害金額 収容物	損害金額 その他
合計	28	10	0	2	16	6	5	13	1	0	487	0	0	41,424	38,172		0	2,572	680
1月	2	2				2	2	6	1		210			25,406	25,314			92	
2月	1	1				1	1	4			14			1,744	1,652			92	
3月	2				2									0					
4月	1	1												0					
5月	1				1									0					
6月	2	1			1	1	1	2			29			3,743	3,346			121	276
7月	1	1												404					404
8月	2				2									0					
9月	4	1		1	2	1					193			9,690	7,500			2,190	
10月	4	1			3	1	1	1			41			432	360			72	
11月	2	1			1									0					
12月	6	1		1	4									5				5	

出火件数　：　平成28年中に発生した火災は、28件で、前年30件から2件減少となっております。
損害金額　：　火災による損害金額は、41,424千円で、前年より11,127千円の増加となっています。
出 火 率　：　人口1万人あたりの出火件数は、約4.5件で、およそ13日に1件の割合で火災が発生したことになります。
死 傷 者　：　火災による死傷者数　　死者1人、負傷者数0人

平成28年用途別火災原因件数

用途別＼原因別	計	火入れ	たばこ	マッチ・ライター	こんろ	火あそび	放火	放火の疑い	ボイラー	電気ヒーター	電気等の配線	交通機関	経年劣化	たき火	その他	不明・調査中
計	28	6	1	0	0	2	0	0	0	0	4	0	0	0	3	12
一般住宅	4										1				1	2
共同住宅	2														1	1
その他建物	5		1			1					2					1
車両	2															2
林野	9	6													1	2
その他	6					1					1					4

平成28年用途別月別発生状況

用途別＼月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
計	28	2	1	2	1	1	2	1	2	4	4	2	6
一般住宅	4	1					1			1			1
共同住宅	2		1								1		
その他建物	4	1				1		1				1	
車両	2									1			1
林野	1				1								
その他	15			2			1		2	2	3	1	4

平成28年月別火災原因状況

月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	28	2	1	2	1	1	2	1	2	4	4	2	6
火入れ	6			2					1			1	2
たばこ	1				1								
火遊び	2	1											1
こんろ	0												
ボイラー	0												
電気ヒーター	0												
マッチ・ライター	0												
放火	0												
放火の疑い	0												
経年劣化	0												
電気等の配線	3						1	1	1				
交通機関	0												
その他	1					1							
不明・調査中	14	1					1			4	4	1	3
たき火	1		1										

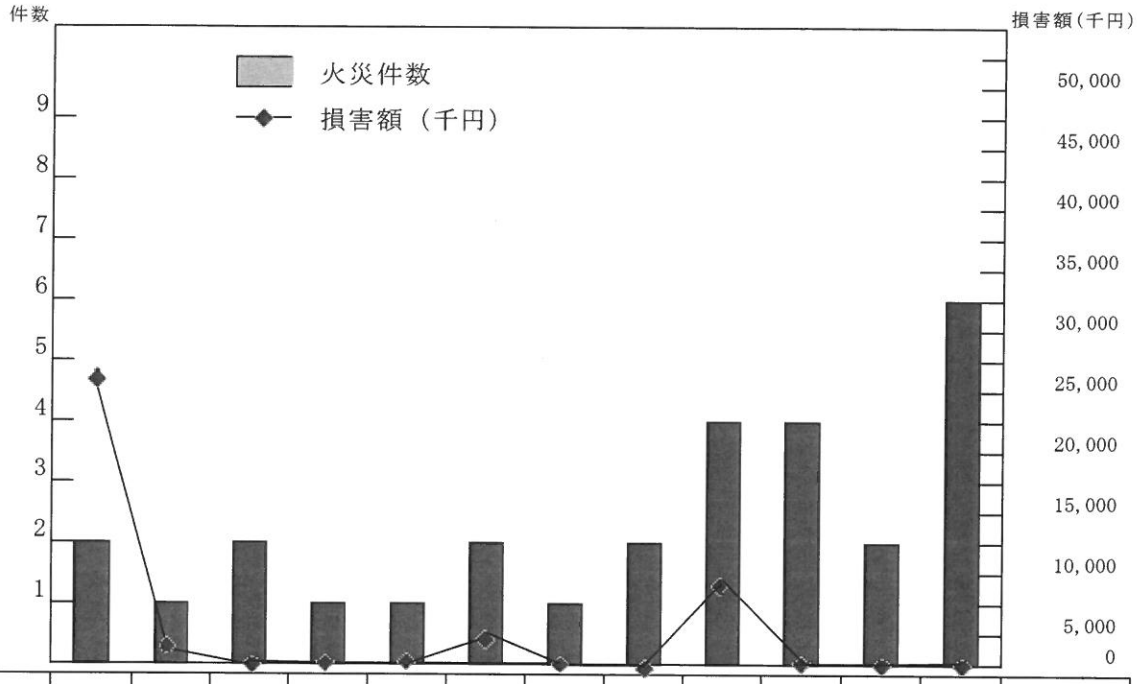
平成28年管内別、月別火災発生状況（件数）

月別	計	名護	久志	羽地	屋部	屋我地
合計	28	14	2	5	5	2
1月	2	1		1		
2月	1			1		
3月	2	1		1		
4月	1	1				
5月	0					
6月	4	2	1	1		
7月	0					
8月	2	1	1			
9月	4	4				
10月	4	1		1	2	
11月	2				1	1
12月	6	3			2	1

平成28年管内別、月別火災損害額（千円）

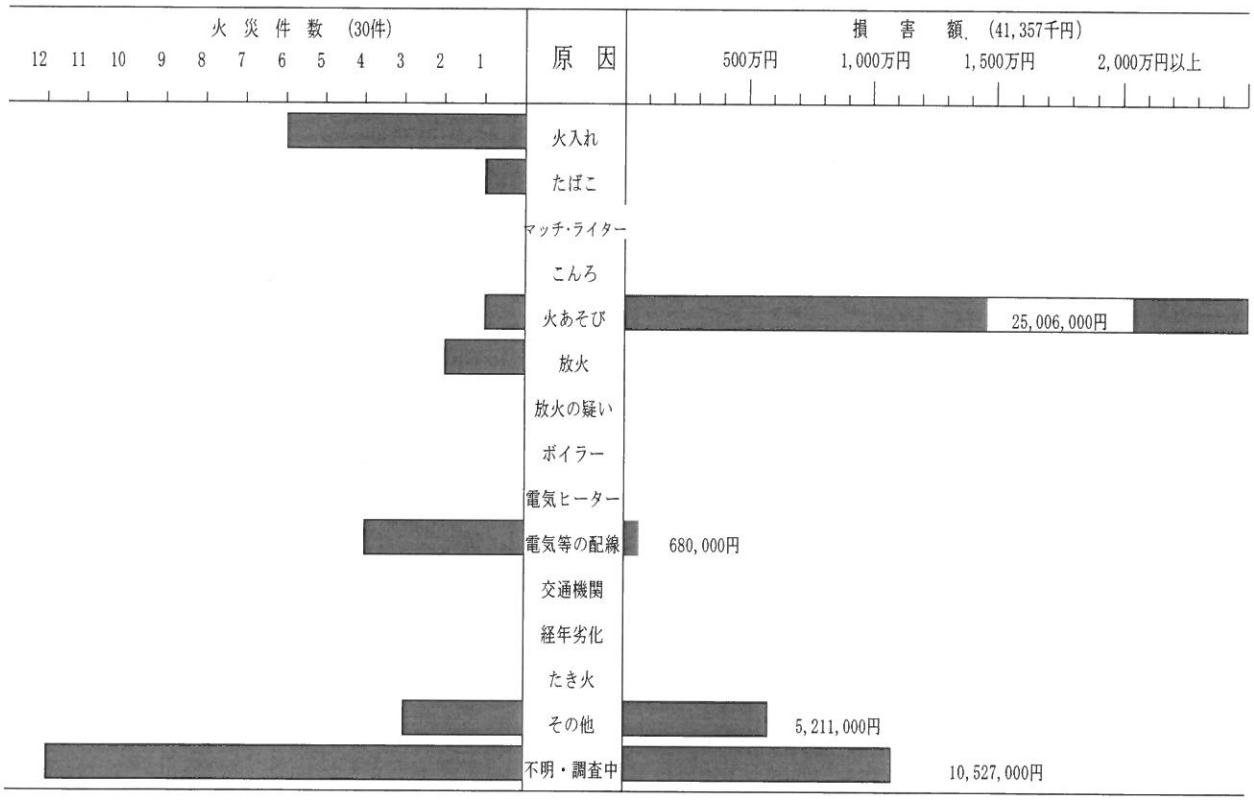
月別	計	名護	久志	羽地	屋部	屋我地
合計	41,424	35,381	0	6,043	0	0
1月	25,406	25,006		400		
2月	1,744			1,744		
3月	0					
4月	0					
5月	0					
6月	3,743	276		3,467		
7月	404	404				
8月	0					
9月	9,690	9,690				
10月	432			432		
11月	0					
12月	5	5				

平成28年月別火災件数・損害額



月　　別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
件　数	2	1	2	1	1	2	1	2	4	4	2	6	**28**
損害額（千円）	25,406	1,744	0	0	0	3,743	404	0	9,690	432	0	5	**41,424**
焼損面積（㎡）	210	14	0	0	0	29	0	0	193	41	0	0	**487**

平成28年火災原因の順位と損害額



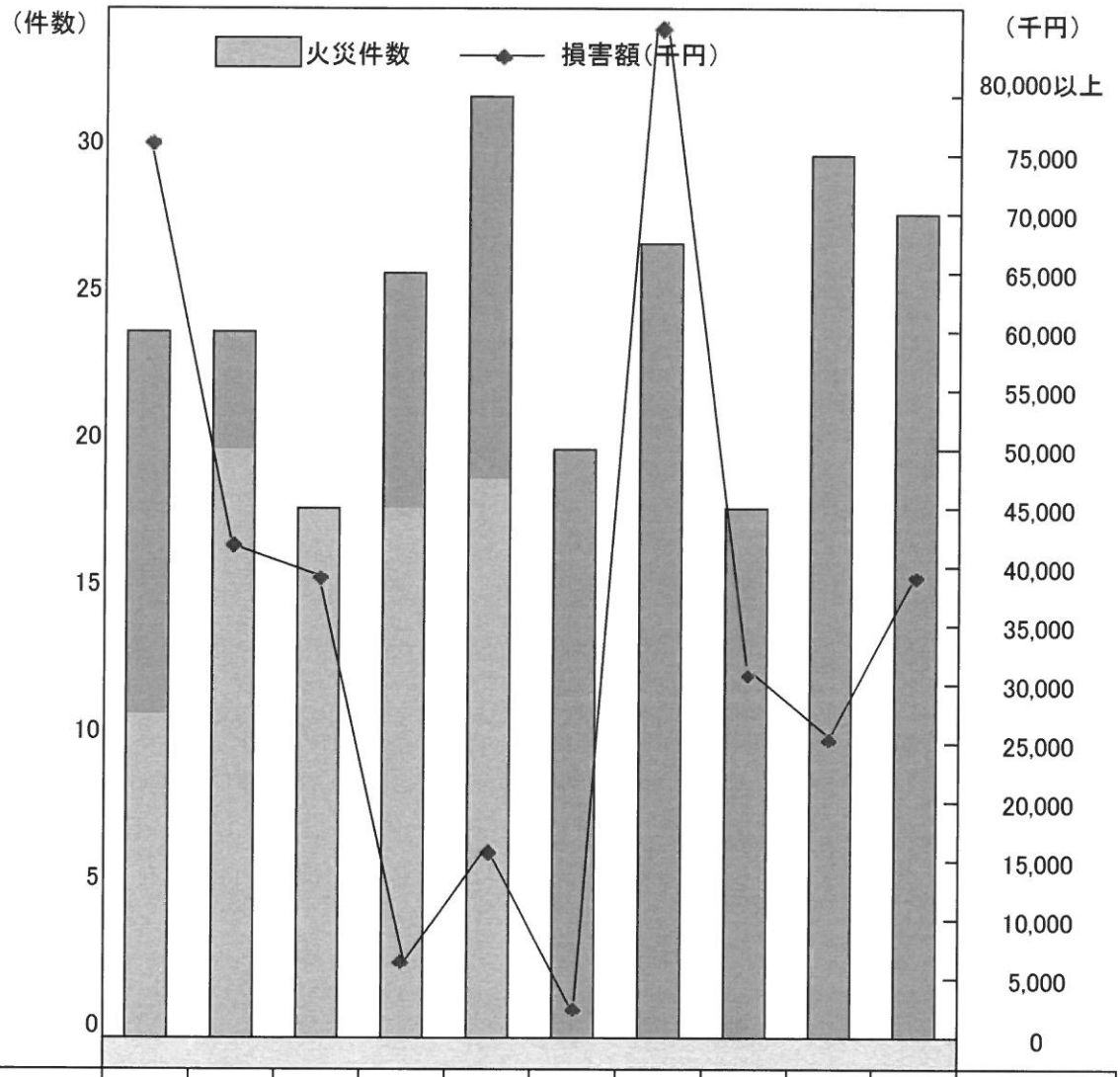
平成28年月別・曜日別・時間別火災発生件数

時間別	月別												計	曜日別							計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		日	月	火	水	木	金	土	
0～1	1					1							2	1						1	2
1～2													0								0
2～3				1			1				1		3	1				1	1		3
3～4		1											1				1				1
4～5													0								0
5～6													0								0
6～7													0								0
7～8													0								0
8～9												1	1					1			1
9～10									1	1			2	1	1		1				3
10～11											1		1							1	1
11～12			1										1					1			1
12～13			1		1								2	1		1					2
13～14												1	1							1	1
14～15												1	1		1						1
15～16								1	1	1		2	5				1	1	1	2	5
16～17	1											1	2		1						1
17～18						1			1				2					1	1		2
18～19								1	1	1			3		1			2			3
19～20													0								0
20～21													0								0
21～22										1			1		1						1
22～23													0								0
23～24													0								0
合　計	2	1	2	1	1	2	1	2	4	4	2	6	28	4	5	1	3	7	3	5	28

平成28年年別火災発生概要

項目 / 年別	件数					焼損棟数	り災世帯	り災人員	死者数		焼損面積			損害金額（千円）					
	計	建物	林野	車両	その他				死者	負傷者	建物（㎡）	林野（a）	その他（㎡）	合計	建物	林野	車両	収容物	その他
9	16	11		3	2	11	9	38	2	4	545		3,132	77,475	63,218		5,989	7,328	940
10	21	13		6	2	13	9	23			270		33	27,390	13,873		931	12,413	173
11	25	8	2	10	5	9	5	16		1	356	14	3,663	26,575	23,297		1,661	1,426	191
12	20	15	1	3	1	17	12	23	1	3	1,354	50		59,800	37,308		290	22,202	
13	26	15	1	4	6	13	10	35	2		977	7	1,456	47,308	36,812	380	751	9,097	268
14	17	10	1	5	1	6	5	8	1	1	2,088	92	1,320	28,339	13,531		850	13,798	160
15	14	9		1	4	10	10	17	1	3	921			81,350	56,436		809	13,552	10,553
16	15	9		6		11	10	28			354			14,799	10,785		2,209	1,805	
17	11	8		3		8	5	17		1	217			2,860	1,351		179	1,330	
18	20	11	3	3	3	11	5	15	1	1	567	712	800	42,546	37,879		12	4,655	
19	20	13	2	3	6	13	9	26	1	5	458	50	7,349	76,752	73,274		277	2,217	984
20	24	17	2		5	26	25	60	1	5	634	930	5,679	45,064	41,835			2,774	455
21	18	10	1		7	10	10	20		1	404	471	3,470	45,064	36,464			3,245	
22	26	9	2	6	9	9	7	16		1	246	25	200	39,709	4,431		463	1,158	
23	32	15	3	8	6	13	12	16	3	4	545	27	3,306	6,052	12,708		980	2,691	455
24	20	9		6	5	10	5	10		6	141		59	16,399	1,777		366	708	48
25	27	10	1	6	10	10	10	25	1	1	270			2,899	17,466		229	79,782	57
26	18	7	1	4	6	5	3	7		1	412			38,161	30,630		4,089	3,442	
27	30	5	4	2	19	5	4	10	1	3	380			30,297	25,377		1,437	3,453	30
28	28	10		2	16	3	3	10	1	0	487			41,424	38,172			2,572	680

過去10年間の火災状況



火災種別＼年別		19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	合 計
件数		24	24	18	26	32	20	27	18	30	28	247
損害額（千円）	建物火災	75,491	41,835	39,709	5,589	15,387	1,777	97,033	30,630	25,377	38,172	371,000
	車両火災	277			463	980	366	332	4,089	3,453		9,960
	林野火災									1,437		1,437
	その他火災	984	455	3		32	756	169	3,442	30	680	6,551
	合計	76,752	42,290	39,712	6,052	16,399	2,899	97,534	38,161	30,297	38,852	388,948
建物焼失面積（㎡）		921	354	634	4,345	246	196	270	412	380	487	8,245

（2）予防統計に関すること

防火管理者選任、消防計画届出、自衛消防訓練状況

平成29年3月31日現在

用途項別			防火管理者選任	消防計画届出	自衛消防訓練	
					消火（1回以上）	避難（1回以上）
(1)	イ	劇場・映画館・観覧場	1	1		
	ロ	公会堂・集会場	49	31	1	1
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ	1	1		
	ロ	遊技場・ダンスホール	9	8	4	4
	ハ	風俗営業店舗等			1	1
	ニ	カラオケボックス・個室ビデオ店等	8	7	3	3
(3)	イ	待合・料理店				
	ロ	飲食店	16	13	5	5
(4)		百貨店・マーケット・その他の物品販売業	37	32	18	18
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所	39	36	17	17
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	69	69		
(6)	イ	病院・診療所・助産所	21	19	24	21
	ロ	福祉及び厚生施設	39	36	22	23
	ハ	老人デイサービス・更生施設・保育所	40	40	36	33
	ニ	幼稚園・特別支援学校	9	9	5	4
(7)		小・中・高・大学等	29	29		
(8)		図書館・博物館	2	2		
(9)	イ	蒸気浴場・熱気浴場	2	1	1	1
	ロ	公衆浴場				
(10)		車両の停車場				
(11)		神社・寺院・教会	2	2		
(12)	イ	工場・作業場	7	6		
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ				
(13)	イ	自動車車庫・駐車場				
	ロ	飛行機の格納庫				
(14)		倉庫	1	1		
(15)		前各項に該当しない事業所	30	27		
(16)	イ	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	48	43	15	15
	ロ	イ以外の複合用途	7	2		
(17)		重要文化財・重要有形民俗文化財・史跡	1	1		
合計			467	416	152	146

平成28年度防火映写実施状況

事業所等名	人数	実施月日	映写タイトル
あすなろ東保育園	175	4月12日	マジカルプータの火あそびはあぶないよ ズッコケ三人組の火遊び防止大作戦
やまびこ保育園	40	4月18日	マジカルプータの火あそびはあぶないよ ズッコケ三人組の火遊び防止大作戦 ドラゴンボール悟空の消防隊
あすなろ保育園	100	4月21日	ズッコケ三人組の火遊び防止大作戦 ドラゴンボール悟空の消防隊
大宮保育園	34	4月22日	マジカルプータの火あそびはあぶないよ ウルトラマンに学ぶキッズ防災防火教室
あすなろグレース保育園	100	4月25日	ズッコケ三人組の火遊び防止大作戦 マジカルプータの火あそびはあぶないよ
まなびの保育園	45	5月11日	ズッコケ三人組の火遊び防止大作戦
滝の子保育園	131	5月17日	ズッコケ三人組の火遊び防止大作戦 マジカルプータの火あそびはあぶないよ
株式会社　ゆがふホールディングス	1	5月18日	津波から生きのびるために　知る・行動する
あい保育園	150	6月21日	ズッコケ三人組の火遊び防止大作戦
県立北部病院	48	7月4日	病院火災の初期対応
名護少年消防クラブ	7	7月29日	怖い火事をふせぐ
瀬嵩保育所	59	8月8日	マジカルプータの火あそびはあぶないよ ズッコケ三人組の火遊び防止大作戦
すだつ羽地保育園	103	8月16日	ズッコケ三人組の火遊び防止大作戦
ザ・ブセナテラス	10	9月2日	地震火災から命を守るために 灯油等の危険物による火災の実態 小さな火種の知られざる恐怖
社会福祉法人　名護学院 児童サポートセンターカラーズ	8	9月13日	生きる行動生きる備え 津波から生き延びる為に ふせごう～家具等の転倒防止対策～ 地震だ！その時どうする?
名護市少年消防クラブ	18	10月23日	生きる行動生きる備え
名護ひかり学童クラブ	80	10月27日	津波から生き延びる為に 生きる行動生きる備え
名護市幼年消防クラブ	69	11月11日	ズッコケ三人組の火遊び防止大作戦
チャイルドリンク保育園	30	12月13日	ズッコケ三人組の火遊び防止大作戦 マジカルプータの火あそびはあぶないよ 地震だ！その時どうする？
いとし子保育園	90	12月20日	ドラゴンボール悟空の消防隊 ズッコケ三人組の火遊び防止大作戦
名護市社会福祉協議会　児童デイサービス「にこにこ」	20	1月18日	ズッコケ三人組の火遊び防止大作戦
うみのほし幼稚園	26	2月23日	ズッコケ三人組の火遊び防止大作戦
聖ルカ保育園	141	2月15日	ズッコケ三人組の火遊び防止大作戦
JAおきなわ北部介護福祉センター	50	3月15日	生きる行動　生きる備え
いとしご保育園	120	3月30日	地震だ！その時どうする？
合計	1,655	25	

消 防 同 意

建築物の新築、増築、改築用途変更などの申請に対して、建築主事等が建築許可又は確認を行う際には、消防法の規定に基づき、消防長の同意を必要とします。

これは申請建物が、消防関係法令や火災予防条例の防火に関する規定に適合するか否かを審査し、火災予防の徹底を図っています。

建築同意申請処理状況（平成28年4月～平成29年3月）

区分＼月別			合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
建築確認	受付合計		174	8	13	13	10	9	12	17	26	12	10	14	30
	同意	新築	149	7	13	11	8	8	11	17	23	8	7	11	25
		増築	14	1		2	1	1			1	1	2	2	3
		改築	0												
		その他	11				1		1		2	3	1	1	2
	不同意		0												
	消防通知		0												
計画通知	受付		137	6	9	8	15	19	12	7	10	25	6	3	17
	了承		0												

年度別・月別建築同意件数及び5年間の平均件数（平成28年4月～平成29年3月）

年別＼月別	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
年平均	153.8	9.75	11.75	11.25	15.5	12	16	16.5	12.75	11.25	10	11.75	10.25
２４年度	109	5	12	10	10	7	13	17	5	7	5	11	7
２５年度	179	15	10	12	19	16	15	20	18	19	9	13	13
２６年度	140	14	8	11	15	14	13	13	10	11	10	13	8
２７年度	167	5	17	12	18	11	23	16	18	8	16	10	13
２８年度	174	8	13	13	10	9	12	17	26	12	10	14	30

地域別建築同意処理件数（平成28年4月～平成29年3月）

地域別＼月別	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合　計	174	8	13	13	10	9	12	17	26	12	10	14	30
名　護	80	5	8	8	7	4	5	9	6	7	5	6	10
屋　部	30	2	2	2	1	3	2	1	3	4	1	4	5
羽　地	24		1	2	2	2	3	3	1		1	1	8
久　志	15		2	1			1	2	2			1	6
屋我地	25	1					1	2	14	1	3	2	1

防火対象物件数

平成28年4月～平成29年3月（150㎡以上）

防火対象物区分			件数
1	イ	劇場等	
	ロ	集会場	1
2	イ	キャバレー等	
	ロ	遊技等	
	ハ	性風俗関連特殊営業	
	ニ	カラオケボックス等	
3	イ	待合・料理店	
	ロ	飲食店	2
4		百貨店	
5	イ	旅館・ホテル	5
	ロ	共同住宅	24
6	イ	病院等・診療所	
		(1)	
		(2)	
		(3)	
		(4)	1
	ロ	老人福祉施設等・保護施設	
		(1)	3
		(2)	
		(3)	
		(4)	
		(5)	
	ハ	老人デイサービス・保育所	
		(1)	
		(2)	
		(3)	5
		(4)	
		(5)	
	ニ	幼稚園・特別支援学校	
7		学校	7
8		図書館	

防火対象物区分			件数
9	イ	公衆浴場	
	ロ	イ以外の公衆浴場	
10		駐車場	
11		神社・寺院・教会等	
12	イ	工場・作業場	
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	
13	イ	車両．駐車場	
	ロ	飛行機格納庫	
14		倉庫	3
15		事業所等	9
16	イ	特定防火対象物を有する複合用途	7
	ロ	イ以外の複合用途	
17		重要文化財	
18		延長50m以上のアーケード	
19		山林	
20		舟車	
合計			67

中高層建物（４階以上）現況表

平成28年4月～平成29年3月

防火対象物（階）			合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合　　計			16	2	1	0	1	1	1	1	0	4	1	2	2
1	イ	劇場等	0												
	ロ	集会場	0												
2	イ	キャバレー等	0												
	ロ	遊技等	0												
	ハ	性風俗関連特殊営業	0												
	ニ	カラオケボックス等	0												
3	イ	待合・料理店	0												
	ロ	飲食店	0												
4		店舗等	0												
5	イ	旅館・ホテル	2									1	1		
	ロ	共同住宅、寄宿舎	10	2			1	1	1	1		2		2	
6	イ	病院等、診療所													
		(1)	0												
		(2)	0												
		(3)	0												
		(4)	0												
	ロ	老人福祉施設等・保護施設													
		(1)	0												
		(2)	0												
		(3)	0												
		(4)	0												
		(5)	0												
	ハ	老人デイサービス保育所													
		(1)	0												
		(2)	0												
		(3)	0												
		(4)	0												
		(5)	0												
	ニ	幼稚園・特別支援学校	0												
7		学校	0												
8		図書館	0												
9	イ	公衆浴場	0												
	ロ	イ以外の公衆浴場	0												

防火対象物（階）			合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
10		駐車場	0												
11		神社・寺院・教会等	0												
12	イ	工場・作業場	0												
	ロ	映画スタジオ等	0												
13	イ	駐車場	0												
	ロ	格納庫等	0												
14		倉庫	0												
15		事業所等	0												
16	イ	特定防火対象物を有する複合用途	4		1							1			2
	ロ	イ以外の複合用途	0												
17		重要文化財	0												
18		アーケード	0												
19		山林	0												
20		舟車	0												

防火対象物立入検査件数

平成28年4月～平成29年3月

用途別＼種別			合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計			132	10	11	2	22	4	23	0	21	14	4	0	21
1	イ	劇場等	0												
	ロ	集会場	1					1							
2	イ	キャバレー等	0												
	ロ	遊技等	0												
	ハ	性風俗関連特殊営業	0												
	ニ	カラオケボックス等	0												
3	イ	待合・料理店	0												
	ロ	飲食店	10	1			9								
4		店舗等	16	2								14			
5	イ	旅館・ホテル	13	3			10								
	ロ	共同住宅	7			1	2	3	1						
6	イ	病院等・診療所													
		(1)	3		1				1		1				
		(2)	0												
		(3)	0												
		(4)	9		9										
	ロ	老人福祉施設等・保護施設													
		(1)	30						10		18		2		
		(2)	0												
		(3)	9						9						
		(4)	0												
	ハ	老人デイサービス保育所													
		(1)	3												3
		(2)	0												
		(3)	13												13
		(4)	0												
		(5)	5												5
	ニ	幼稚園・特別支援学校	1						1						

用途別＼種別			合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
7		学校	0												
8		図書館	0												
9	イ	公衆浴場	1	1											
	ロ	イ以外の公衆浴場	0												
10		駐車場	0												
11		神社・寺院・教会等	0												
12	イ	工場・作業場	0												
14		倉庫	0												
15		事業所等	2										2		
16	イ	特定防火対象物を有する複合用途	8	3	1	1			1		2				
	ロ	イ以外の複合用途重	1				1								
17		重要文化財	0												

防火査察

消防職員が、消防法第４条に基づき、防火対象物に立入、消防用設備の設置維持管理状況について検査を行い、火災予防上必要があると認める場合には、改修・改善等の指導を実施し、火災発生の未然防止を図り、人命の安全に努めています。

工事整備対象設備等着工届出件数

平成28年4月～平成29年3月

用途別＼種別			合計	消火設備										警報設備				避難設備				消火活動上必要な設備	
				消火器	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	泡消火設備	不活性ガス消火設備 二酸化炭素	不活性ガス消火設備 窒素ガス	不活性ガス消火設備 イナージェンガス	ハロゲン化物消火設備	粉末消火設備（移動式）	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	火災通報装置	非常警報設備	非常放送設備	避難器具（はしご）	避難器具（救助袋）	避難器具（緩降機）	誘導灯	連結送水管	連結散水設備
合計			91	0	1	9	0	0	0	0	0	1	0	51	14	0	6	4	1	1	0	3	0
1	イ	劇場等	0																				
	ロ	集会場	0																				
2	イ	キャバレー等	0																				
	ロ	遊技等	0																				
	ハ	性風俗関連特殊営業	0																				
	ニ	カラオケボックス等	0																				
3	イ	待合・料理店	0																				
	ロ	飲食店	3											3									
4		店舗等	3			2								1									
5	イ	旅館・ホテル	11			2								6			2					1	
	ロ	共同住宅	19											12				4		1		2	
6	イ	病院等・診療所																					
		(1)	3			1								1	1								
		(2)	0																				
		(3)	0																				
		(4)	0																				
	ロ	老人福祉施設等・保護施設																					
		(1)	15			2								5	7		1						
		(2)	0																				
		(3)	0																				
		(4)	0																				
		(5)	0																				
	ハ	老人デイサービス・保育所																					
		(1)	0																				
		(2)	0																				
		(3)	9											4	5								
		(4)	0																				
		(5)	0																				
	ニ	幼稚園・特別支援学校	0																				
7		学校	10											7			2		1				

用途別＼種別			合計	消火設備										警報設備				避難設備				消火活動上必要な設備	
				消火器	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	泡消火設備	不活性ガス消火設備			ハロゲン化物消火設備	粉末消火設備（移動式）	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	火災通報装置	非常警報設備	非常放送設備	避難器具（はしご）	避難器具（救助袋）	避難器具（緩降機）	誘導灯	連結送水管	連結散水設備
								二酸化炭素	窒素ガス	イナージェンガス													
8		図書館	0																				
9	イ	公衆浴場	0																				
	ロ	イ以外の公衆浴場	0																				
10		駐車場	0																				
11		神社・寺院・教会等	0																				
12	イ	工場・作業場	1											1									
13	イ	自動車車庫	0																				
	ロ	格納庫	0																				
14		倉庫	1											1									
15		事業所等	7		1							1		4			1						
16	イ	特定防火対象物を有する複合用途	9			2								6	1								
	ロ	イ以外の複合用途	0																				
17		重要文化財	0																				

消防用設備等（特殊消防用設備等）設置届出件数

平成28年4月～平成29年3月

用途別＼種別			合計	消火設備										警報設備				避難設備				消火活動上必要な設備	
				消火器	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	泡消火設備	不活性ガス消火設備 二酸化炭素	不活性ガス消火設備 窒素ガス	不活性ガス消火設備 イナージェンガス	ハロゲン化物消火設備	粉末消火設備（移動式）	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	火災通報装置	非常警報設備	非常放送設備	避難器具（はしご）	避難器具（救助袋）	避難器具（緩降機）	誘導灯	連結送水管	連結散水設備
合計			226	66	5	7	1	0	0	0	0	1	1	71	15	3	12	6	0	1	33	4	0
1	イ	劇場等	0																				
	ロ	公会堂・集会場	0																				
2	イ	キャバレー等	0																				
	ロ	遊技等	0																				
	ハ	性風俗関連特殊営業	0																				
	ニ	カラオケボックス等	0																				
3	イ	待合・料理店	0																				
	ロ	飲食店	6	2										2							2		
4		店舗等	9	1		2	1							3			1				1		
5	イ	旅館・ホテル	21	4		1								10	2		1				3		
	ロ	共同住宅	46	24										14				5				3	
6	イ	病院等・診療所																					
		(1)	0																				
		(2)	0																				
		(3)	0																				
		(4)	0																				
	ロ	老人福祉施設等・保護施設																					
		(1)	13	1		2								3	5		1				1		
		(2)	0																				
		(3)	0																				
		(4)	1												1								
		(5)	1												1								
	ハ	老人デイサービス・保育所																					
		(1)	0																				
		(2)	0																				
		(3)	22	6										6	4						6		
		(4)	0																				
		(5)	1																		1		
	ニ	幼稚園・特別支援学校	0																				
7		学校	27	7	4									10			5	1					

用途別＼種別			合計	消火設備										警報設備				避難設備				消火活動上必要な設備	
				消火器	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	泡消火設備	不活性ガス消火設備 二酸化炭素	不活性ガス消火設備 窒素ガス	不活性ガス消火設備 イナージェンガス	ハロゲン化物消火設備	粉末消火設備（移動式）	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	火災通報装置	非常警報設備	非常放送設備	避難器具（はしご）	避難器具（救助袋）	避難器具（緩降機）	誘導灯	連結送水管	連結散水設備
8		図書館	0																				
9	イ	公衆浴場	0																				
	ロ	イ以外の公衆浴場	0																				
10		駐車場	0																				
11		神社・寺院・教会等	0																				
12	イ	工場・作業場	0																				
	ロ	スタジオ	0																				
13	イ	自動車車庫	2	1																	1		
	ロ	格納庫	0																				
14		倉庫	4	2										1							1		
15		事業所等	42	12	1							1	1	10		3	4				9	1	
16	イ	特定防火対象物を有する複合用途	31	6		2								12	2					1	8		
	ロ	イ以外の複合用途	0																				
17		重要文化財	0																				

防火対象物：消防法令により、防火対象物の関係者は、その用途、規模、構造に応じて消火設備、警報設備、避難設備等の消防用設備等を設置し、維持することが義務づけられています。

消防用設備等点検結果報告書用途別件数

平成28年4月～平成29年3月

用途別（項）		月別	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合　計			391	31	61	29	13	20	27	38	27	18	47	25	55
1	イ	劇場・映画館	0												
	ロ	公会堂又は集会場	13	1	4	2		1	1				1		3
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ	0												
	ロ	遊技場・ダンスホール	1						1						
	ハ	性風俗営業店舗等	0												
	ニ	カラオケボックス等	3		1	1	1								
3	イ	待合・料理店	0												
	ロ	飲　食　店	15	1	1			3	2	2	2	1			3
4		店舗等	43	7	4	5		2	6		7	1	6	1	4
5	イ	旅館・ホテル	27	4		1		1	1	7	3		1	3	6
	ロ	寄宿舎・共同住宅	62	5	32	5	2	1	1	1	1	1	6	2	5
6	イ	病院・診療所													
		(1)	8	2	1				1	2					2
		(2)	0												
		(3)	0												
		(4)	14	1	2			1	1		2	1	1	2	3
	ロ	老人福祉施設等・保護施設													
		(1)	26		4	1	2	3	1	6	2	3	2	1	1
		(2)	0												
		(3)	1						1						
		(4)	1				1								
		(5)	1		1										
	ハ	老人デイサービス・保育所													
		(1)	4						1			1		1	1
		(2)	0												
		(3)	33	3		2	2		1	2	2	2	3	8	8
		(4)	0												
		(5)	8			1	2			1	1	1		1	1
	ニ	幼稚園・特別支援学校	17		1			1			2		13		
7		小・中・高等学校	9	2		1	1		1		3				1
8		図書館・博物館	4	1		1					1				1
9	イ	蒸気・熱気浴場	1				1								
	ロ	公衆浴場	0												

用途別（項）		月別	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
10		車両の停車場	0												
11		神社・寺院・教会	0												
12	イ	工場・作業場	10		2					1		1	2	1	3
	ロ	映画・テレビスタジオ	0												
13	イ	自動車車庫・駐車場	0												
	ロ	飛行機の格納庫	0												
14		倉　　庫	6		1	2			1			1	1		
15		前各号に該当しない事業所	47	2	4	2		6		10		2	9	2	10
16	イ	特定防火複合対象物を含む複合対象物	35	2	3	4	1	1	7	6	1	2	2	3	3
	ロ	ィ以外の複合用途	2			1						1			
17		重要文化財	0												
18		そ　の　他	0												

火災予防条例等に基づく各種届出事務処理状況

平成28年4月～平成29年3月

根　拠　条　文	区　　分	件数
条例43条第1項	防火対象物使用開始届出書	72
条例44条第1項第1号～第8号の2	炉、厨房設備、温風暖房機・ボイラー・給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備・ヒートポンプ冷暖房機・火花を生ずる設備・放電加工機設置届出書	17
条例43条第1項第9号～第11号	変電設備・発電設備・蓄電池設備設置届出書	26
条例44条第1項第12号	ネオン管灯設備設置届出書	0
条例44条第1項第13号	水素ガスを充てんする気球の設置届出書	0
条例45条第1項第1号	火災と紛らわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為の届出書	8
条例45条第1項第2号	煙火打上げ、仕掛け届出書	27
条例45条第1項第3号	催物開催届出書	0
条例45条第1項第4号	水道断水、減水届出書	94
条例45条第1項第5号	道路工事届出書	78
条例45条第2項第1号	指定洞道等届出書	0
条例46条第1項	少量危険物、指定可燃物貯蔵取扱い届出書	14
条例46条第2項	少量危険物、指定可燃物貯蔵取扱い廃止届出書	3
条例47条第1項	少量危険物、指定可燃物タンク検査申出書	1
消防法第8条第2項	防火管理者選任、解任届出書	94
消防法第8条の2第4項	統括防火管理者選任、解任届出書	0
消防法第8条の2の2第1項	防火対象物定期点検結果報告書	26
消防法施行令第3条の2第1項	消防計画作成（変更）届出書	98
消防法施行令第4条の2第1項	全体についての消防計画作成（変更）届出書	1
消防法第8条の3第2項	防炎表示者認定申請書	0
消防法第9条の2第1項	圧縮アセチレンガス等の貯蔵、取扱いの開始届書	45
消防法第9条の2第2項	圧縮アセチレンガス等の貯蔵、取扱いの廃止届書	0
消防法第17条の3第1項	消防用設備等の点検結果報告書	391
平成15年9月11日付け消防安第174号旅館、ホテル防火安全連絡協議会における了解事項	消防法令適合通知書	14
	旅行関係者からの照会に対する回答書	156
条例23条第1項のただし書	禁止行為解除承認申請書	81
計		1246

危険物製造所等の施設状況調べ

平成29年3月31日現在

合計	製造所	貯蔵所								取扱所					
		小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所			一般取扱所	移送取扱所
											営業用	自家用	船舶用		
160	0	93	4	22	1	27	3	36	0	67	24	16	3	24	0

製造所等とは　：製造所、貯蔵所７種類（屋内貯蔵所、屋内タンク貯蔵所、屋外タンク貯蔵所、地下タンク貯蔵所、移動タンク貯蔵所、簡易タンク貯蔵所、屋外貯蔵所）、取扱所４種類（給油取扱所、販売取扱所、一般取扱所、移送取扱所）をすべて含み、危険物を貯蔵し、又は取扱う消防法上の危険物施設をいう。

危険物とは　：消防法別表の品名欄に掲げる物品で、同表に定める区分に応じ、同表の性質欄に掲げる性状を有するものをいう。なお、消防法において危険物は常温で液体又は固体であり、都市ガス、アセチレンガス、プロパンガスは気体であるので、消防法における危険物とはならない。

危険物製造所等の地域別施設状況調べ

平成29年3月31日現在

区分／地域別	合計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所			一般取扱所	移送取扱所
									営業用	自家用	船舶用		
合　計	160	4	22	1	27	3	36	0	24	16	3	24	0
名　護	70	1	8	1	15	3	9		14	7	2	10	
屋　部	47	3	8		4		18		2	3		9	
羽　地	24		4		2		7		5	3	1	2	
屋我地	4				2				1	1			
久　志	15		2		4		2		2	2		3	

危険物許認可等事務処理状況調べ

平成28年4月～平成29年3月

事務項目		合計	製造所	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所 営業用	給油取扱所 自家用	給油取扱所 船舶用	一般取扱所	移送取扱所	仮貯蔵（仮取扱い）所	根拠条文
合計		128		3	13	3	17	6	15	0	35	14	1	21	0	0	
設置	許可	1							1								消防法第11条第1項
	完成	3							3								消防法第11条第5項
変更	許可	18			3		3		1		6	3		2			消防法第11条第1項
	完成	18			3		3		1		6	3		2			消防法第11条第5項
危険物製造所等仮使用承認申請		7			1						4			2			消防法第11条第5項ただし書
品名・数量又は指定数量の倍数変更届書		0															消防法第11条の4
製造所等の住所・氏名・名称変更届書		20				1	4	1	6		5	1		2			名護市危険物の規制に関する規則
危険物保安監督者選任・解任届書		6			1			1			1	2		1			消防法第13条第２項
危険物製造所等廃止届出書		5					1		1			2		1			消防法第12条の6
危険物製造所等譲渡・引渡届出書		1					1										消防法第11条第6項
予防規程制定・変更認可申請書		1									1						消防法第14条の2第1項
再交付申請書		37		3	5	2	5	4	1		4	3	1	9			名護市危険物の規制に関する規則
移動タンク貯蔵所変更許可通知書		1							1								
完成検査不適合通知書		0															名護市危険物の規制に関する規則
危険物製造所等申請取下届出書		0															名護市危険物の規制に関する規則
不許可通知書		0															名護市危険物の規制に関する規則
製造所等工事届出書		10									8			2			名護市危険物の規制に関する規則
休止届出書		0															名護市危険物の規制に関する規則
タンク検査		0															消防法第11条の2
仮貯蔵(仮取扱い)		0															消防法第10条第1項ただし書き

設置から使用開始までの手続き

危険物施設を設置する場合は、消防本部・消防署の置いてある地域では当該市町村長の許可を、置いてない地域では当該管轄する都道府県知事の許可を受けなければなりません。次に工事を開始し、工事終了後において市町村長等が行う完成検査に合格して完成検査済証の交付を受けると、その日から完成検査に合格した危険物施設を使用することができます。

危険物製造所等指定数量別類別調べ

平成29年3月31日現在

区分 / 数量別	合計	製造所	貯蔵所								取扱所					
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所			一般取扱所	移送取扱所
												営業用	自家用	船舶用		
計	160		93	4	22	1	27	3	36	0	67	24	16	3	24	
5倍以下	65		44		4	1	10	3	26		21		7		14	
5倍を超え10倍以下	24		17	2	4		3		8		7		2	1	4	
10倍を超え50倍以下	41		28	1	13		13		1		13	1	7	2	3	
50倍を超え100倍以下	9		3		1		1		1		6	3			3	
100倍を超え150倍以下	4		1	1							3	3				
150倍を超え200倍以下	8										8	8				
200倍を超え千倍以下	9										9	9				
千倍を超え5千倍以下	0															
5千倍を超え1万5千倍以下	0															

類別危険物製造所等調べ

平成29年3月31日現在

区分 / 類別	合計	製造所	貯蔵所								取扱所					
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所			一般取扱所	移送取扱所
												営業用	自家用	船舶用		
計	160		93	4	22	1	27	3	36	0	67	24	16	3	24	
第1類	1		1	1												
第2類	0															
第3類	0															
第4類	159		92	3	22	1	27	3	36		67	24	16	3	24	
第5類	0															
第6類	0															

屋外タンク貯蔵所の容量別数調べ

平成29年3月31日現在

容量＼品目	合　計	ガソリン	灯　油	軽　油	重　油	廃　油
合　　計	22	0	2	7	12	1
５ＫＬ未満	4			2	2	
５ＫＬ～10ＫＬ未満	3				2	1
10ＫＬ～20ＫＬ未満	3			2	1	
20ＫＬ～ 50ＫＬ未満	9		2	2	5	
50ＫＬ～ 100ＫＬ未満	3			1	2	
100ＫＬ～ 500ＫＬ未満	0					
500ＫＬ～ 800ＫＬ未満	0					
800ＫＬ～1000ＫＬ未満	0					
1000ＫＬ～1500ＫＬ未満	0					

◎危険物取扱者

危険物取扱者は、全国統一的な資格の一つで、都道府県知事が行う危険物取扱者試験に合格し、危険物取扱者免状の交付を受けた者です。

◎沖縄県危険物安全協会

沖縄県危険物安全協会は、危険物の安全管理に関する資質の向上と会員相互の連携、融和を図り、危険物に起因する災害の発生防止に努め、もって公共の安全の確保に寄与することを目的として昭和５７年に発足し、下部組織として、消防本部ごとに支部を置き、名護支部の事務局は、名護市消防本部に置いています。

製造所等に対する立入検査の状況調べ

平成29年3月31日現在

類別＼区分	合計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所			一般取扱所	移送取扱所
									営業用	自家用	船舶用		
合計	129	4	21	1	27	3	6	0	25	16	3	23	0
４月	4				2							2	
５月	1				1								
６月	20								20				
７月	41		8		4		5		4	14	3	3	
８月	36	3	6		9		1		1	2		14	
９月	20	1	7	1	4	3						4	
１０月	7				7								
１１月	0												
１２月	0												
１月	0												
２月	0												
３月	0												

危険物関係事務手数料収入状況

平成28年4月～平成29年3月
（単位：円）

種別 / 月別	合　計	名護市消防手数料条例に基づく手数料						
		設置	変更	設置	変更	仮使用	完成前検　査	仮貯蔵仮取扱
		許可	許可	完成	完成	承　認	水　圧	承認
合　計	647,300	26,000	369,000	13,000	184,500	37,800	17,000	-
4　月	-							
5　月	19,500		13,000		6,500			
6　月	37,400		26,000			5,400	6,000	
7　月	39,000		26,000		13,000			
8　月	31,400		26,000			5,400		
9　月	137,400		88,000		44,000	5,400		
１０月	60,650		19,500		35,750	5,400		
１１月	69,900		43,000		21,500	5,400		
１２月	106,900		78,500		23,000	5,400		
1　月	55,250		26,000		29,250			
2　月	30,500		13,000		6,500		11,000	
3　月	59,400	26,000	10,000	13,000	5,000	5,400		

少量危険物等の地域別設置状況調べ

平成29年3月31日現在

項目別 / 地域別	合　　計	少量危険物	指定可燃物
合　　計	235	230	5
名　　護	120	120	
屋　　部	38	33	5
羽　　地	39	39	
屋　我　地	4	4	
久　　志	34	34	

条例による危険物の規制

○ 指定数量の５分の１以上、指定数量未満の危険物の貯蔵及び取り扱いについては消防法ではなく、市町村火災予防条例により規制されます。

○一般には、指定数量の５分の１以上指定数量未満（個人の住居で貯蔵し、又は取扱う場合にあっては、指定数量の２分の１以上）の危険物の貯蔵及び取り扱いについては、消防機関に届け出なければなりません、指定数量未満の危険物の貯蔵及び取り扱いについては、罰則規定もあります。

警防関係

（1）　警防統計に関すること

月別・年間平均気象調べ

平成28年１月１日～12月31日

種別	風向	風速(m/s)		気温（℃）			湿度（%）		雨量(mm)	気圧(hpa)	天気（日）		
月別	最多	平均	最大	平均	最高	最低	平均	最低	総雨量	平均	晴れ	曇り	雨
１月	北	4	11.8	16.7	19.3	14	75	42	237	1020.1	7	19	5
２月	北	4.5	12.1	16.1	19	13.3	70	37	123	1021.5	15	13	1
３月	北北東	3.7	11.6	18.1	21	15.5	74	30	212	1017.9	15	14	2
４月	北北東	3.6	10.9	22.7	25.6	20.4	84	47	357	1012.8	20	6	4
５月	北北東	3.2	12.8	25.3	28.4	23.1	85	40	124.5	1011.3	18	12	1
６月	南南西	3.5	10.6	28.1	31	26	85	60	309.5	1009.1	16	12	2
７月	南東	3.6	12.6	29.6	32.6	27.3	79	53	101	1008.8	28	2	1
８月	南東	3	10	29.4	32.7	27	77	40	172	1003.4	28	2	1
９月	北北東	3.8	14.7	28.2	31.2	25.9	81	54	359	1008.4	18	10	2
１０月	北北東	3.5	17.1	27.4	30.4	25.3	82	52	139	1012.4	24	6	1
１１月	北北東	3.6	10.8	22.3	25.6	19.6	72	45	117.5	1017.2	18	11	1
１２月	北北東	3.9	9.8	19.8	22.7	17.3	68	37	28.5	1019.8	20	10	1
合計									2280.0		227	117	22
平均		3.7	12.1	23.6	26.6	21.2	77.7	44.8	190.0	1013.6			
最大		4.5	17.1	29.6	32.7	27.3	85	60	359	1021.5	28	19	5
最小		3	9.8	16.1	19	13.3	68	30	28.5	1003.4	7	2	1

気象庁（気象統計情報）

平成28年警防出動状況

平成28年1月～12月

種別		月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	建物	出動件数	2	1	0	1	0	1	1	0	1	2	0	1	10
		出動人員	28	12	0	4	0	12	9	0	13	21	0	10	109
		車両台数	9	5	0	1	0	4	4	0	5	6	0	3	37
	建物以外	出動件数	0	0	2	0	1	1	0	2	3	2	2	4	17
		出動人員	0	0	16	0	10	7	0	16	21	10	13	36	129
		車両台数	0	0	6	0	3	2	0	6	6	3	4	11	41
救助	救助	出動件数	2	1	2	1	0	2	1	3	0	1	1	2	16
		出動人員	12	7	15	3	0	14	18	11	0	4	7	16	107
		車両台数	2	1	2	1	0	4	5	4	0	1	2	4	26
	水難事故	出動件数	0	0	1	1	2	0	1	1	0	1	0	1	8
		出動人員	0	0	9	10	9	0	14	9	0	7	0	3	61
		車両台数	0	0	3	3	2	0	5	4	0	2	0	3	22
	その他	出動件数	1	0	1	1	0	2	1	1	0	1	1	1	10
		出動人員	3	0	4	3	0	7	4	2	0	7	7	6	43
		車両台数	1	0	1	1	0	3	1	1	0	1	2	1	12
警戒出動		出動件数	17	19	17	24	24	30	17	21	19	21	23	17	249
		出動人員	61	79	62	89	94	114	64	84	82	83	94	67	973
		車両台数	18	22	17	25	27	35	18	25	26	24	27	20	284
災害出動		出動件数	0	0	0	0	0	5	0	1	2	3	0	0	11
		出動人員	0	0	0	0	0	11	0	3	4	9	0	0	27
		車両台数	0	0	0	0	0	5	0	1	2	3	0	0	11
捜索出動		出動件数	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		出動人員	0	0	13	2	0	0	0	0	0	0	0	0	15
		車両台数	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
合計		出動件数	22	21	24	29	27	41	21	29	25	31	27	26	323
		出動人員	104	98	119	111	113	165	109	125	120	141	121	138	1464
		車両台数	30	28	31	32	32	53	33	41	39	40	35	42	436

警 防 出 動 状 況

年別	区分 / 件数	火災	救助	警戒	自然災害	捜索	合計
平成26年	出動件数	16	35	148	77	6	282
	出動人員	139	219	552	250	48	1208
	車両台数	42	78	156	80	18	374
平成27年	出動件数	39	19	133	17	1	209
	出動人員	281	98	535	65	19	998
	車両台数	96	34	146	30	4	310
平成28年	出動件数	27	34	249	11	2	323
	出動人員	238	211	973	27	15	1464
	車両台数	78	60	284	11	3	436
総合計	出動件数	82	88	530	105	9	814
	出動人員	658	528	2060	342	82	3670
	車両台数	216	172	586	121	25	1120
年平均	出動件数	27.3	29.3	176.7	35.0	3.0	271.3
	出動人員	219.3	176.0	686.7	114.0	27.3	1223.3
	車両台数	72.0	57.3	195.3	40.3	8.3	373.3

救助出動及び活動状況

年別	区分 / 件数	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物による事故	爆発事故	ガス・酸欠事故	その他の事故	合計
平成25年	出動件数	0	19	7	0	2	0	0	1	11	40
	活動件数	0	8	5	0	0	0	0	1	6	20
	救助人員	0	10	2	0	0	0	0	0	9	21
平成26年	出動件数	0	5	15	0	1	0	0	0	14	35
	活動件数	0	5	8	0	0	0	0	0	8	21
	救助人員	0	4	18	0	0	0	0	0	15	37
平成27年	出動件数	0	5	3	0	0	0	0	0	11	19
	活動件数	0	4	2	0	0	0	0	0	4	10
	救助人員	0	3	3	0	0	0	0	0	2	8
平成28年	出動件数	0	12	8	1	2	1	0	0	10	34
	活動件数	0	8	4	1	2	0	0	0	7	22
	救助人員	0	9	5	1	2	0	0	0	8	25
総合計	出動件数	0	41	33	1	5	1	0	1	46	128
	活動件数	0	25	19	1	2	0	0	1	25	73
	救助人員	0	26	28	1	2	0	0	0	34	91
年平均	出動件数	0.0	10.3	8.3	0.3	1.3	0.3	0.0	0.3	11.5	32.0
	活動件数	0.0	6.3	4.8	0.3	0.5	0.0	0.0	0.3	6.3	18.3
	救助人員	0.0	6.5	7.0	0.3	0.5	0.0	0.0	0.0	8.5	22.8

警防訓練実施状況

平成28年4月～平成29年3月

	合計			警防訓練（火災・救助・救急）			水難救助訓練 ※（ ）内は潜水訓練		
	回数	時間	延人員	回数	時間	延人員	回数	時間	延人員
４月	57	90	255	56	89	248	2 (0)	2 (0)	11 (0)
５月	53	86	253	51	78	230	3 (2)	9 (8)	26 (13)
６月	56	93	296	54	89	273	2 (0)	2 (0)	10 (0)
７月	54	124	278	52	120	264	2 (2)	6 (6)	44 (30)
８月	70	131	345	67	128	336	1 (0)	1 (0)	3 (0)
９月	41	62	194	41	62	194	1 (1)	3 (3)	30 (24)
１０月	46	92	282	42	81	257	2 (1)	5 (4)	20 (8)
１１月	43	68	225	43	68	225	3 (0)	6 (0)	38 (0)
１２月	49	83	278	49	83	278	0 (0)	0 (0)	0 (0)
１月	60	123	327	60	123	327	0 (0)	0 (0)	0 (0)
２月	60	110	283	60	110	283	0 (0)	0 (0)	0 (0)
３月	54	103	310	53	101	300	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	643	1165	3326	628	1132	3215	16 (6)	34 (21)	182 (75)

備考

水難救助訓練の自主訓練は、毎週金曜日（祝祭日を除く）に名桜大学のプールを借用又は海岸等で、任意で実施している為、上記の訓練回数、時間、延人員には含めていません。

水の使用状況（消火栓 ・防火水槽 ）

平成28年度　　（単位：リットル）

種別／月別	合　計	火　災　等	訓　練	そ　の　他（水槽補水　等）	備　考（農業用水　等）
4月	57,500	11,800	45,700		
5月	11,100	0	11,100		
6月	12,300	0	12,300		
7月	5,600	0	5,600		
8月	2,700	0	2,700		
9月	3,900	0	3,900		
10月	2,200	0	2,200		
11月	7,600	600	7,000		
12月	300	300	0		
1月	6,300	5,400	900		
2月	0	0	0		
3月	5,100	5,100	0		
計	114,600	23,200	91,400		

消防水利設置状況

平成29年3月31日現在

行政区名	水利の種類												
	合　計	水槽			消　火　栓								
		40立方	20立方	小 計	350mm	300mm	250mm	200mm	150mm	100mm	75mm	50mm	小 計
・名護地区（合計）	306	63	6	69	3	5	2	26	56	84	60	1	237
喜瀬	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幸喜	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
許 田	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
数久田	6	4	0	4	0	0	0	0	0	2	0	0	2
世冨慶	6	2	0	2	0	0	0	0	3	1	0	0	4
東江	43	8	1	9	0	0	0	0	6	18	10	0	34
城	25	4	2	6	0	0	0	8	3	6	2	0	19
港	11	3	0	3	0	0	0	1	0	2	5	0	8
大東	29	7	0	7	0	0	0	0	10	8	4	0	22
大中	33	7	0	7	0	2	1	7	6	6	4	0	26
大西	27	3	0	3	3	0	1	2	3	7	8	0	24
大南	25	5	2	7	0	0	0	5	6	7	0	0	18
大北	24	6	0	6	0	0	0	1	5	3	9	0	18
為又	25	3	0	3	0	0	0	0	4	11	7	0	22
宮里	47	6	1	7	0	3	0	2	10	13	11	1	40
・羽地地区（合計）	87	39	0	39	0	0	0	2	10	9	25	2	48
源河	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稲嶺	5	1	0	1	0	0	0	0	0	0	4	0	4
真喜屋	7	2	0	2	0	0	0	0	3	2	0	0	5
仲尾次	8	2	0	2	0	0	0	0	2	0	4	0	6
仲尾	3	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	2
川上	3	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	2
親川	3	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	2
田井等	11	4	0	4	0	0	0	0	1	1	4	1	7
振慶名	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	4
山田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊差川	9	3	0	3	0	0	0	1	2	0	2	1	6
我部祖河	13	8	0	8	0	0	0	0	1	2	2	0	5
内原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
古我知	9	7	0	7	0	0	0	0	0	0	2	0	2
呉我	9	6	0	6	0	0	0	0	0	0	3	0	3

行政区名	水利の種類												
	合　計	水槽			消　火　栓								
		40立方	20立方	小 計	350mm	300mm	250mm	200mm	150mm	100mm	75mm	50mm	小 計
・久志地区（合計）	79	15	1	16	0	0	0	2	21	17	22	1	63
久志	8	2	0	2	0	0	0	0	2	0	4	0	6
豊原	6	2	0	2	0	0	0	0	2	1	0	1	4
辺野古	20	3	1	4	0	0	0	0	0	13	3	0	16
二見	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
大川	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
大浦	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
瀬嵩	7	1	0	1	0	0	0	0	1	0	5	0	6
汀間	8	1	0	1	0	0	0	0	6	0	1	0	7
三原	6	2	0	2	0	0	0	1	2	0	1	0	4
安部	8	1	0	1	0	0	0	0	1	0	6	0	7
嘉陽	7	1	0	1	0	0	0	0	6	0	0	0	6
底仁屋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天仁屋	5	1	0	1	0	0	0	0	1	3	0	0	4
・屋部地区（合計）	64	16	0	16	0	0	0	7	3	24	14	0	48
屋部	16	4	0	4	0	0	0	1	0	8	3	0	12
宇茂佐	22	5	0	5	0	0	0	0	1	7	9	0	17
宇茂佐の森	10	0	0	0	0	0	0	6	0	4	0	0	10
中山	3	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	2
旭川	2	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1
勝山	2	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1
山入端	3	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	2
安和	6	3	0	3	0	0	0	0	0	1	2	0	3
・屋我地地区(合計)	27	6	0	6	0	0	0	0	3	10	7	1	21
屋我	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	3
済井出	5	2	0	2	0	0	0	0	3	0	0	0	3
運天原	7	1	0	1	0	0	0	0	0	2	3	1	6
我部	6	1	0	1	0	0	0	0	0	5	0	0	5
饒平名	5	1	0	1	0	0	0	0	0	3	1	0	4
総合計	563	139	7	146	3	5	2	37	93	144	128	5	417

※山田区、内原区、底仁屋区の地域にある消防水利に関しては地番の無い行政区の為、近隣の行政区に加算しています。

救助活動のための機械器具等の保有状況調べ

消防署　　平成29年3月31日現在

種別	器具名	積載車両	数	種別	器具名	積載車両	数	種別	器具名	積載車両	数
一般救助用器具	かぎ付はしご	P1・R1・積	3	破壊用器具	弁慶	P1・P2・T1・L1	11	水難救助用器具	潜水器具	積2・倉庫	7
	三連はしご	P1・P2・R1	3		ハンマー	P1・R1	3		救命胴衣	積2・水上バイク・倉庫	21
					削岩機(HILTI)	R1	1		水中投光器・水中ライト	積2	1
	救命索発射装置	R1	1		ハンマードリル	R1	1		救命浮環	A1・A2・積2・倉庫	12
	救助用縛帯	P1・R1・倉庫	5	測定用呼吸保護器具	複合ガス検知器	P1・R1	2		浮標	積2	2
	災害用担架	倉庫	20		陽圧型圧縮酸素形循環式呼吸器	倉庫	4		水上バイク	積1	1
	減圧式張力計	倉庫	1								
	サバイバースリング	R1	1		放射線測定器	倉庫	7	その他の救助器具	山岳救助器材一式	倉庫	1
重量物排除器具	油圧ジャッキ	R1	1		空気呼吸器	P1・P2・R1・L1・T1・C1	23		都市型救助器材一	倉庫	1
	油圧スプレッター	R1	1		防塵・防毒マスク	A1・P1・倉庫	40		バスケット型担架	倉庫	1
					送排風機	P1・P2・R1	3		投光器	P1・P2・R1・C1	4
	可搬ウィンチ	R1・倉庫	2		高圧空気圧縮機	倉庫	1		携帯拡声器	P1・P2・R1・積2	5
	マット式空気ジャッキ	R1	3	隊員保護用器具	耐電手袋	P1・R1・L1	13				
切断用器具	油圧切断機(動力式)	R1	1		耐電衣	L1・R1	4		FLIR(赤外線カメラ)	P1	1
	エンジンカッター	R1・R1	2		耐電ズボン	L1・R1	4		シートベルトカッター・ハサミ	A1・A2・R1	3
	酸素溶断器	R1	1		耐電長靴	L1・R1	6				
	チェンソー	P1・R1	2		防護服	倉庫	9		ウィンドポンチ	A1・A2・P1・R1	5
	鉄線カッター	A1・A2・P1・P2	7		耐熱服	倉庫	4		安全ベルト	L1	9

久志出張所

種別	器具名	積載車両	数	種別	器具名	積載車両	数	種別	器具名	積載車両	数
一般救助用器具	三連はしご	久志P1	1	破壊用器具	万能斧	久志P1・久志A1	4	水難救助用器具	潜水器具	倉庫	2
	カラビナ	久志P1	13		ハンマー	久志P1	1		救命胴衣	久志積載1	6
	滑車	久志P1	4		レスキューハンマー	久志A1	1		救命浮環	久志A1	1
	バスケット型担架	久志P1	1		バール(大1中1小1)	久志P1・久志A1	3		水上バイク(カワサキ)	車庫	1
	可搬ウィンチ	久志P1	1		ウィンドポンチ	久志A1	2		救助用ライフスレッド	久志積載1	1
重量物排除器具	油圧スプレッダー(動力式)	久志P1	1	測定用器具	複合ガス検知器	久志P1	1		ヘルメット	久志積載1	2
	マット式空気ジャッキ	久志A1	2					その他の救助器具	レスキューチューブ	久志積載1	1
切断用器具	油圧切断機(動力式)	久志P1	1						投光器	久志P1	1
	エンジンカッター	久志P1	1	隊員保護用器具	空気呼吸器	久志P1	3		携帯拡声器	久志P1・久志積載	2
	チェンソー	久志P1	1						携帯無線機	事務所	2
	鉄線カッター	久志A1	1						水中ポンプ	倉庫	3

現有消防車性能及び配置一覧

消防署　　平成29年3月31日現在

区分	種別		車名	配置先	登録番号	年式	総排気量(CC)	車両総重量(kg)	車両(ポンプ)燃料	ポンプ性能	積載水量(ℓ)	ポンプメーカー	乗員
消防本部(署)	なご A1	救急車	トヨタ	消防署	沖縄830 さ7501	平成27年	2,690	3,175	ｶﾞｿﾘﾝ				7
	なご A2	救急車	トヨタ	消防署	沖縄830 さ7503	平成25年	2,690	3,095	ｶﾞｿﾘﾝ				7
	なご 積載1	資器材等搬送車	日野	消防署	沖縄830 さ7504	平成25年	4,000	6,525	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ				3
	なご 積載2	小型動力ポンプ付積載車	トヨタ	消防署	沖縄800 さ325	平成10年	1,999	2,340	ｶﾞｿﾘﾝ(ﾐｯｸｽ)	B2級			8
	なご T1	小型動力ポンプ付水槽車	イスズ	消防署	沖縄800 は667	平成17年	14,250	19,930	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ(ｶﾞｿﾘﾝ)	B2級	10,000	ﾄｰﾊﾂ	2
	なご P2	水槽付ポンプ車	日野	消防署	沖縄88 め1428	平成9年	7,960	9,300	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ	A2級	2,000	日機	6
	なご P1	水槽付ポンプ車	イスズ	消防署	沖縄830 さ10	平成21年	5,190	8,780	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ	A2級	2,000	森田	6
	なご 梯子1	はしご車	日野	消防署	沖縄88 め1146	平成7年	20,780	19,170	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ				6
	なご 救助1	救助工作車	日野	消防署	沖縄830 さ7505	平成27年	6,400	11,200	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ				6
	なご 化学1	化学消防車	三菱ふそう	消防署	沖縄800 は56	平成10年	8,200	9,250	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ	A２級	1,500	日機	6
	なご 指揮1	指揮車	日産	消防署	沖縄800 さ3443	平成12年	3,270	3,135	ｶﾞｿﾘﾝ				7
	なご 積載3	小型ポンプ積載車	日産ﾀﾞﾌﾞﾙｷｬﾌﾞ	消防署	沖縄88 す6150	平成9年	3,150	2,635	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ(ﾐｯｸｽ)	B2級		ﾄｰﾊﾂ	5
	なご 輸送1	人員輸送車	三菱ローザ	消防署	沖縄800 さ6715	平成14年	5,240	5,465	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ				29
	23号	救急車(予備車)	トヨタ	出張所	沖縄800 さ8822	平成17年	3,370	3,015	ｶﾞｿﾘﾝ				7
	なご 警防1	牽引車	三菱	消防署	沖縄830 す7506	平成29年	3,200	2,765	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ				7
	なご 警防2	広報車	トヨタ	消防署	沖縄800 さ7009	平成15年	2,980	2,540	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ				8
	なご 予防1	予防事務車	トヨタ	消防署	沖縄800 す8076	平成21年	2,360	2,015	ｶﾞｿﾘﾝ				7
久志出張所	くし A1	救急車	トヨタ	出張所	沖縄830 さ7502	平成24年	2,690	3,095	ｶﾞｿﾘﾝ				7
	くし 積載1	牽引車	三菱	出張所	沖縄830 す7505	平成29年	3,200	2,765	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ				7
	くし P1	水槽付ポンプ車	イスズ	出張所	沖縄800 は486	平成15年	8,220	9,140	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ	A2級	2,000	GMｲﾁﾊﾗ	6

計20台

(2) 救急統計に関すること

平成28年　普通Ⅰ・普通Ⅱ・普通Ⅲ・上級救命講習受講者数

回数	日付	種別	受講者	人数
1	1月23日	普通救命講習Ⅰ	オパス株式会社	17
2	1月24日	普通救命講習Ⅰ	市民のひろば	9
3	2月8日	普通救命講習Ⅱ	マリンワークジャパン	11
4	2月13日	普通救命講習Ⅰ	包括支援センター	6
5	2月15日	普通救命講習Ⅲ	マリンワークジャパン	13
6	2月25日	普通救命講習Ⅰ	屋我地支所依頼（民泊）	16
7	2月26日	普通救命講習Ⅰ	ザ・ブセナ・テラス	9
8	2月28日	普通救命講習Ⅰ	市民のひろば	10
9	3月18日	普通救命講習Ⅰ	北部法人会	27
10	3月27日	普通救命講習Ⅰ	市民のひろば	10
11	3月29日	普通救命講習Ⅰ	沖縄どきどきツアーズ	4
12	4月3日	普通救命講習Ⅰ	オキナワマリオット	4
13	4月5日	普通救命講習Ⅰ	オキナワマリオット	19
14	4月6日	普通救命講習Ⅰ	ザ・ブセナ・テラス	28
15	4月7日	普通救命講習Ⅰ	オキナワマリオット	5
16	4月16日	普通救命講習Ⅲ	太陽の子保育園	21
17	4月24日	普通救命講習Ⅰ	市民のひろば	5
18	4月28日	普通救命講習Ⅰ	東芝プラントシステム	11
19	5月2日	普通救命講習Ⅰ	オキナワマリオット	3
20	5月14日	普通救命講習Ⅲ	あい保育園	34
21	5月18日	普通救命講習Ⅰ	（株）北部自動車工業	19
22	5月21日	普通救命講習Ⅲ	すだつ羽地保育園	14
23	5月22日	普通救命講習Ⅰ	市民のひろば	5
24	5月28日	普通救命講習Ⅲ	すだつ保育所	15
25	6月3日	普通救命講習Ⅰ	（株）こころ	6
26	6月4日	普通救命講習Ⅲ	すだつ羽地保育所	11
27	6月13日	普通救命講習Ⅰ	リッツカールトン沖縄	12
28	6月18日	普通救命講習Ⅱ	北部看護学校	16
29	6月20日	普通救命講習Ⅰ	リッツカールトン沖縄	11
30	6月25日	普通救命講習Ⅲ	すだつ保育所	14
31	6月26日	上級救命講習	市民のひろば	21
32	6月29日	普通救命講習Ⅰ	名護市役所	18
33	7月12日	普通救命講習Ⅲ	名護市教育委員会　社会教育課	28
34	7月13日	普通救命講習Ⅰ	沖縄銀行　名護支店	17
35	7月20日	普通救命講習Ⅰ	久志支所	16
36	7月22日	普通救命講習Ⅰ	屋部土建	12
37	7月23日	普通救命講習Ⅲ	名護さくら保育園	10
38	7月23日	普通救命講習Ⅲ	チャイルドリンク保育園	21
39	7月24日	普通救命講習Ⅲ	市民のひろば	5
40	7月25日	普通救命講習Ⅰ	名護商工高等学校	8
41	7月27日	普通救命講習Ⅲ	一般社団法人　綾	15
42	7月28日	普通救命講習Ⅰ	名護市内小中学校初任教諭	11
43	7月29日	普通救命講習Ⅰ	名護市内小中学校初任教諭	10
44	8月3日	普通救命講習Ⅰ	沖縄北部法人会	10
45	8月4日	普通救命講習Ⅰ	沖縄北部法人会	12
46	8月13日	普通救命講習Ⅲ	やまぎこ久辺保育園	15
47	8月17日	普通救命講習Ⅰ	インターシップ（仙台大学）	1
48	8月18日	普通救命講習Ⅰ	北部観光バス①	26
49	8月20日	普通救命講習Ⅰ	北部観光バス②	25
50	8月20日	普通救命講習Ⅲ	明星保育園	14
51	8月21日	普通救命講習Ⅰ	少年消防クラブ	10
52	8月23日	普通救命講習Ⅲ	名護小学校（教諭）	31
53	8月25日	普通救命講習Ⅰ	桜野特別支援学校	28
54	8月27日	普通救命講習Ⅰ	ラ・ペジーブル名護	11
55	8月28日	普通救命講習Ⅰ	市民のひろば	1
56	8月28日	普通救命講習Ⅰ	許田区民	20
57	8月30日	普通救命講習Ⅰ	インターシップ（名桜大学）	7
58	9月3日	普通救命講習Ⅲ	あすなろ認定こども園	14
59	9月6日	普通救命講習Ⅲ	特定非営利活動法人ジャンプ	15
60	9月14日	普通救命講習Ⅰ	インターシップ（東江中学校）	3
61	9月15日	普通救命講習Ⅰ	北部農林水産振興センター	15
62	9月18日	普通救命講習Ⅰ	屋部消防団	20

平成28年　普通Ⅰ・普通Ⅱ・普通Ⅲ・上級救命講習受講者数

回数	日付	種別	受講者	人数
63	9月24日	普通救命講習Ⅲ	あすなろグレース保育園	15
64	9月24日	普通救命講習Ⅲ	あすなろ東認定こども園	11
65	9月25日	普通救命講習Ⅰ	市民のひろば	11
66	10月1日	普通救命講習Ⅰ	女性防火クラブ	17
67	10月5日	普通救命講習Ⅰ	久志浄水場	22
68	10月16日	普通救命講習Ⅰ	山入端婦人会	19
69	10月22日	普通救命講習Ⅰ	（株）アークスタッフ	14
70	10月23日	上級救命講習	市民のひろば	25
71	10月24日	普通救命講習Ⅰ	ライフサポートひだまり	12
72	10月25日	普通救命講習Ⅰ	出雲殿	6
73	10月27日	普通救命講習Ⅰ	名護市中央図書館	16
74	11月8日	普通救命講習Ⅰ	インターシップ（名護高校）	3
75	11月9日	普通救命講習Ⅲ	ファミリーサポートセンター	17
76	11月10日	普通救命講習Ⅰ	カヌチャベイリゾートホテル	11
77	11月12日	普通救命講習Ⅲ	風の子保育園	22
78	11月12日	普通救命講習Ⅲ	あすなろグレース保育園	11
79	11月15日	普通救命講習Ⅰ	シルバー人材センター	10
80	11月16日	普通救命講習Ⅰ	インターシップ（大宮中学校）	3
81	11月19日	普通救命講習Ⅲ	ウキリ幼稚園	6
82	11月23日	普通救命講習Ⅰ	ホテルデルフィーノ名護	5
83	11月24日	普通救命講習Ⅰ	ユートピア設計	9
84	11月25日	普通救命講習Ⅰ	インターシップ（羽地中学校、名護中学校）	6
85	11月26日	普通救命講習Ⅲ	あるなろ認定こども園	14
86	11月27日	普通救命講習Ⅰ	市民のひろば	10
87	11月30日	普通救命講習Ⅰ	インターシップ（屋部中学校）	3
88	12月7日	普通救命講習Ⅰ	インターシップ（名護商工高校、久辺中学校）	5
89	12月10日	普通救命講習Ⅲ	キリン保育園	11
90	12月10日	普通救命講習Ⅲ	やまびこ保育園	21
91	12月14日	普通救命講習Ⅲ	銀のすず保育園	20
92	12月17日	普通救命講習Ⅲ	あすなろ東認定こども園	7
93	12月18日	普通救命講習Ⅲ	市民のひろば	4
94	12月23日	上級救命講習	（株）こころ	24
団体数	66 団体		合計	1,245
回　数	94 回			

平成28年　救急法・救命入門コース講習受講者数

回数	日付	種別	受講者	人数
1	1月13日	救急法講習	市営市場	25
2	2月16日	救命入門コース	屋我地中学校	30
3	2月24日	救命入門コース	コンビニエンスストア①	5
4	3月2日	救命入門コース	コンビニエンスストア②	6
5	3月13日	救命入門コース	宇茂佐サンガース	31
6	4月11日	救急法講習	メッシュサポート	24
7	4月19日	救急法講習	沖縄県立農業大学校	80
8	5月11日	救命入門コース	緑風学園	80
9	5月31日	救急法講習	（株）東開発	60
10	6月11日	救急法講習	沖縄道路メンテナンス株式会社	20
11	6月12日	救急法講習	城区民	200
12	6月21日	救命入門コース	安和小学校（児童）	10
13	6月24日	救急法講習	子育て支援センター	18
14	6月24日	救急法講習	名護市福祉事務所	15
15	6月27日	救急法講習	桃源の郷	25
16	6月27日	救急法講習	喜瀬ビーチパレス	8
17	6月30日	救命入門コース	瀬喜田小学校（児童）	12
18	7月4日	救急法講習	桃源の郷	26
19	7月6日	救急法講習	安和小学校（職員）	10
20	7月7日	救命入門コース	稲田小学校（児童）	32
21	7月8日	救命入門コース	社会福祉課	12
22	7月8日	救急法講習	大宮小PTA	70
23	7月12日	救命入門コース	真喜屋小学校（児童）	18
24	7月14日	救命入門コース	羽地中学校（生徒）	55
25	7月15日	救命入門コース	羽地中学校（生徒）	25

平成28年　救急法・救命入門コース講習受講者数

26	7月17日	救急法講習	安和婦人会	23
27	7月29日	救急法講習	エナジック硬式野球部	27
28	8月5日	救急法講習	名護市役所	26
29	8月8日	救命入門コース	名護わかば園（生徒）	12
30	8月29日	救命入門コース	名護小学校（児童）	105
31	8月31日	救急法講習	沖縄電力　名護支店	40
32	10月6日	救急法講習	農業研究センター（名護支店）	82
33	10月28日	救急法講習	久辺中学校（職員）	13
34	11月3日	救急法講習	てぃんさぐの会	105
35	11月6日	救急法講習	大浦区民	65
36	11月17日	救命入門コース	大宮小学校（児童）①	59
37	11月18日	救命入門コース	大宮小学校（児童）②	63
38	11月22日	救命入門コース	屋部中学校（生徒）	66
39	12月7日	救急法講習	法務局	25
40	12月12日	救急法講習	JAおきなわ羽地支所	28
団体数	36 団体		合計	1,636
回　数	40 回			

上級救命講習	70
普通救命講習Ⅰ	699
普通救命講習Ⅱ	27
普通救命講習Ⅲ	449
救急法講習	1,015
救命入門コース	621
総受講者数	**2,881**

平成28年　救急月報総括表

月別	区分	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他	合計	不搬送
一月	出場件数	1			24	1	4	49	2	4	190	39	314	24
	搬送人員				22	1	4	43	2	3	178	39	292	
二月	出場件数				13	1	1	37	1	2	182	42	279	20
	搬送人員				14	1	1	32	1	2	168	41	260	
三月	出場件数			1	24	3	1	50	4	3	187	40	313	29
	搬送人員				19	3	1	45	4	1	173	40	286	
四月	出場件数			1	20	5	3	44	8	5	172	34	292	34
	搬送人員			1	20	5	3	37	7	3	152	34	262	
五月	出場件数			2	17	2	7	31	2	4	184	59	308	39
	搬送人員				20	1	7	26		4	160	55	273	
六月	出場件数	2			16	1	3	39			183	37	281	36
	搬送人員				17	1	3	33			160	35	249	
七月	出場件数				18	2	5	50	1	7	208	44	335	19
	搬送人員				15	2	5	47	1	5	198	44	317	
八月	出場件数	1		1	17	4	5	31		1	174	41	275	25
	搬送人員				29	4	5	29		1	156	41	265	
九月	出場件数	1			26	5	3	31	1	3	162	24	256	24
	搬送人員				30	5	2	27	1	3	147	23	238	
十月	出場件数	2		1	19	2	4	29	1	4	185	25	272	40
	搬送人員				20	2	4	24	1	3	155	25	234	
十一月	出場件数	1			15		6	34	2	3	180	32	273	27
	搬送人員				16		6	31	1	2	162	33	251	
十二月	出場件数	3			20	1	1	44	4	3	173	34	283	36
	搬送人員				19	1	1	39	2	3	152	33	250	
合計	出場件数	11	0	6	229	27	43	469	26	39	2,180	451	3,481	353
	搬送人員	0	0	1	241	26	42	413	20	30	1,961	443	3,177	

備考	転院搬送出場件数	
	市内　307 件	久志出張所出場件数　３８３件
	市外　134 件	
	合計　441 件　（不搬送10件）	

病院別搬送人員

平成28年1月～12月

病院別	事故種別	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他	合計
市内	沖縄県立北部病院			1	156	18	33	276	14	21	1,358	213	2,090
	北部地区医師会病院				77	8	9	135	5	9	555	74	872
	北部医師会附属病院										27	18	45
	玉城産婦人科										2	2	4
	運天産婦人科										4	1	5
	Ｄｒへリ（名護管内）				1						2		3
	宮里病院											1	1
	その他の場所				2			1			1		4
	小　計	0	0	1	236	26	42	412	19	30	1,949	309	3,024
市外	沖縄県立中部病院				5			1	1		8	79	94
	中部徳州会病院											6	6
	沖縄県立南部医療センター											29	29
	浦添総合病院											2	2
	琉球大学附属病院										1	2	3
	那覇市立病院											3	3
	国立琉球病院										1		1
	牧港中央病院										1		1
	新垣病院											1	1
	湘南病院											1	1
	中頭病院										1	3	4
	豊見城中央病院											3	3
	北山病院											1	1
	屋宜原病院											1	1
	ハートライフ病院											1	1
	国立病院機構　沖縄病院											1	1
	沖縄赤十字病院											1	1
	小　計	0	0	0	5	0	0	1	1	0	12	134	153
合　計		0	0	1	241	26	42	413	20	30	1,961	443	3,177

曜日別出場件数

平成28年1月～12月

区分	事故種別	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他	合計
曜日別	月	2			30	1	3	55	1	6	327	59	484
	火			1	27	6	3	73	6	5	305	72	498
	水				21	2	1	64	3	6	293	68	458
	木	2		2	38	5	5	53	4	5	304	77	495
	金	2			37	5	3	69	4	7	289	72	488
	土	3		2	40	4	6	82	5	7	324	53	526
	日	2		1	36	4	22	73	3	3	338	50	532
合　計		11	0	6	229	27	43	469	26	39	2,180	451	3,481

覚知別出場件数

平成28年1月～12月

覚知別＼事故種別	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他	合計
１　１　９	10		6	222	26	43	457	26	36	2,154	409	3,389
加入電話（固定・携帯）	1			1	1		7		1	14	28	53
警　察　電　話				2			3		1	1		7
駆　け　付　け							1			8		9
自　己　覚　知				2			1					3
道　路　公　団										1		1
消防・救急無　線				1						1		2
ＦＡＸ119											8	8
そ　の　他				1					1	1	6	9
合　　計	11	0	6	229	27	43	469	26	39	2,180	451	3,481

事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員

平成28年1月～12月

年齢区分	傷病程度 ＼ 事故種別	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他	合計
新生児	死亡												0
	重症										1		1
	中等症										1	20	21
	軽症											1	1
	その他												0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	21	23
乳幼児	死亡												0
	重症												0
	中等症				1			3			15	14	33
	軽症				15			26			72	5	118
	その他												0
	計	0	0	0	16	0	0	29	0	0	87	19	151
少年	死亡												0
	重症							2				1	3
	中等症				6		3	4			7	5	25
	軽症				23		19	15		1	62	2	122
	その他												0
	計	0	0	0	29	0	22	21	0	1	69	8	150
成人	死亡				1					1	9	1	12
	重症				4	1		5		2	47	23	82
	中等症				21	7	3	26	3	8	214	143	425
	軽症				132	15	15	86	13	16	529	28	834
	その他												0
	計	0	0	0	158	23	18	117	16	27	799	195	1353
老人	死亡			1	1			3		1	65	9	80
	重症				1	1	1	83		1	163	66	316
	中等症				13		1	56			412	103	585
	軽症				23	2		104	4		364	22	519
	その他												0
	計	0	0	1	38	3	2	246	4	2	1004	200	1500
合計	死亡	0	0	1	2	0	0	3	0	2	74	10	92
	重症	0	0	0	5	2	1	90	0	3	211	90	402
	中等症	0	0	0	41	7	7	89	3	8	649	285	1089
	軽症	0	0	0	193	17	34	231	17	17	1027	58	1594
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	1	241	26	42	413	20	30	1961	443	3177

救急出場件数及び搬送人員

年 / 事故種別	平成26年		平成27年		平成28年	
	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員
火災事故	0	0	1	2	11	0
自然災害	2	1	1	1	0	0
水難事故	14	9	11	6	6	1
交通事故	229	234	215	211	229	241
労働災害	15	14	20	20	27	26
運動競技	28	27	26	27	43	42
一般負傷	495	469	455	410	469	413
加害事故	17	15	30	22	26	20
自損行為	52	37	39	29	39	30
急　病	1967	1804	2025	1851	2180	1961
そ の 他	363	357	344	334	451	443
合　計	3182	2967	3167	2913	3481	3177

平成28年　救急出場延車両台数

月別 / 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
急　病	190	182	187	172	184	183	208	174	162	185	180	173	2180
交　通	24	13	24	20	17	16	18	17	26	19	15	20	229
一　般	49	37	50	44	31	39	50	31	31	29	34	44	469
その他	51	47	52	56	76	43	59	53	37	39	44	46	603
合　計	314	279	313	292	308	281	335	275	256	272	273	283	3481

平成28年　救急出場延隊員数

月別 / 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
急　病	621	546	411	474	438	507	543	540	579	513	435	498	6105
交　通	39	51	54	66	69	57	57	63	36	57	60	27	636
一　般	111	93	102	99	84	105	117	114	102	114	168	159	1368
その他	147	102	78	126	96	105	114	123	90	120	153	138	1392
合　計	918	792	645	765	687	774	831	840	807	804	816	822	9501

平成28年　地域別出場件数

平成28年1月～12月

事故種別 / 地域名	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
世富慶			1	7	1		1			16		26
東　江	1			18	1	1	29		4	142		196
城	1		3	12	1	3	44	8		114	34	220
港				1						2		3
大　東				5		3	25	5	2	120	6	166
大　中				6			20		2	95	119	242
大　西				8		8	24	2		88	4	134
大　南				6		6	17	1	1	73	1	105
大　北				8	2	2	33	3	7	146	63	264
宮　里	2		1	24	1	8	41	1	2	212	12	304
数久田				3			9			50		62
許　田	1			11		2	9		1	48		72
幸　喜	1			10			7			17		35
喜　瀬				9	3		15		2	76		105
為　又				14	2	1	19	1	2	85		124
名　護				5			6		1	19		31
振慶名				1			2			12		15
田井等	2			3			5	2		30		42
川　上				2			3			54		59
親　川							1			30		31
我部祖河	1			1	1		2			28		33
仲尾次				1			4			8		13
真喜屋				2		1	12		1	26		42
稲　嶺			1	2	1		1		4	14		23
源　河				1			4			26		31
伊差川				10	1		6		2	45	2	66
古我知										8		8
仲　尾										4		4
呉　我				3			3			17		23
久　志				1			4			13		18
辺野古				5	4	1	19			56		85
瀬　嵩				1	1	1	1			24		28
汀　間							1	1		10		12
嘉　陽				2		1	1			4		8
豊　原						1	2			12		15
二　見							3			3		6

平成28年　地域別出場件数（つづき）

事故種別 / 地域名	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
大　川										4		4
大　浦							3		1	3		7
三　原				1	1		8			55	2	67
安　部				2		1	12			31		46
天仁屋				2	1		1			14		18
宇茂佐				9		2	14	1		107	143	276
屋　部	1			9	2		11	1	1	84	54	163
山入端				6			9		1	12		28
安　和				3	4		11		1	25		44
中　山				2			1			10		13
旭　川				2			4			6		12
勝　山							1			2		3
宇茂佐の森	1			7			7		1	41	8	65
済井出				1			3			21		25
饒平名				1			5			13	3	22
屋　我							2		1	14		17
我　部										5		5
運天原				2		1	4		2	6		15
市　外												0
合　計	11	0	6	229	27	43	469	26	39	2180	451	3481

年別出場件数、搬送人員、出場延隊員数

平成18年を基準年として１００分比

年	出場件数	率（%）	搬送人員	率（%）	出場隊員数	率（%）
平成18年	2442	100.0%	2348	100.0%	7326	100.0%
平成19年	2499	102.3%	2409	102.6%	7497	102.3%
平成20年	2618	107.2%	2511	106.9%	7854	107.2%
平成21年	2640	108.1%	2501	106.5%	7920	108.1%
平成22年	2749	112.6%	2594	110.5%	8247	112.6%
平成23年	2785	114.0%	2603	110.9%	8520	116.3%
平成24年	3018	123.6%	2844	121.1%	9217	125.8%
平成25年	2966	121.5%	2778	118.3%	9000	122.9%
平成26年	3182	130.3%	2967	126.4%	9588	130.9%
平成27年	3167	129.7%	2913	124.1%	9501	129.7%
平成28年	3481	142.5%	3177	135.3%	10464	142.8%

消防無線通信系統図

【 基地局無線装置 】

(活：活動波
(共：共通波

沖縄県消防指令センター（比謝川行政事務組合ニライ消防本部）

ネットワーク回線

沖縄県防災行政情報ネットワーク回線

名護市消防本部 遠隔制御装置

実装チャネル
1 (活) 名護1
2 (活) 名護2
3 (活) 名護3
4 (共) 主運用波(乙羽)
5 (共) 主運用波(多野)
6 (共) 主運用波(本部)
7 (共) 統制波(乙羽)
8 (共) 統制波(多野)

乙羽基地局
20W（260MHz帯）
活動波 名護1
主運用波2
統制波1・2・3（切替方式）

多野基地局
20W（260MHz帯）
活動波 名護2
主運用波2
統制波1・2・3（切替方式）

本部基地局
20W（260MHz帯）
活動波 名護3
主運用波2
統制波1・2・3（切替方式）

【 陸上移動局無線装置 】

車載型14台　：5W（260MHz帯）

No.	呼出名称	実装チャネル
1	なご救急1	（名護市モード）
2	なご救急2	(活)名護1
3	なごポンプ1	(活)名護2
4	なごタンク1	(活)名護3
5	なごはしご1	(共)主運用波2
6	なご救助1	(共)統制波1
7	なご化学1	(共)統制波2
8	なご積載1	(共)統制波3
9	なご輸送1	
10	なご警防1	（応援時等モード）
11	なご救急3	県内消防本部活動波を実装
12	くし救急1	（那覇市・浦添市・沖縄市・うるま市・非常備消防町村を除く）
13	くしポンプ1	
14	くし積載1	主運用波1及び3～7

携帯型21台　：2W（260MHz帯）

No.	呼出名称	実装チャネル
1	なご101	（車載型と同じ）
∫	∫	
19	なご119	
20	くし101	
21	くし102	

卓上型1台　：5W（260MHz帯）

No.	呼出名称	実装チャネル
1	しょうぼうなご	（車載型と同じ）

可搬型1台　：5W（260MHz帯）

No.	呼出名称	実装チャネル
1	なごかはん1	（車載型と同じ）

署活型15台　：1W（400MHz帯ｱﾅﾛｸﾞ）

No.	呼出名称	実装チャネル
1	なご201	署活動波1、2
∫	∫	九州共通波1，2，3
15	なご215	防災相互波

（消防団）

消防団車載型5台　：5W（260MHz帯）

No.	呼出名称	実装チャネル
1	くし団1	(活)名護1～3
2	やがじ団1	(共)主運用波1～7
3	はねじ団1	(共)統制波1～3
4	やぶ団1	
5	なご団1	

（用語の意味）

活動波とは、それぞれの消防本部の管轄区域内において、消防・救急業務の活動を行う場合に使用する周波数をいう。

主運用波とは、一つの都道府県に属する消防機関相互の応援活動を行う場合に使用され、かつ都道府県ごとに指定される周波数をいう。

統制波とは、都道府県の区域を越えて消防機関相互の応援活動を行う場合において、各消防機関相互の通信統制を行うために使用される全国共通の周波数をいう。